

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	01保健衛生総務費	02保健センター管理運営事業	
細事業名	01 保健センター管理運営事業			決算書	P.178
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
1,224千円		1,236千円		12千円	99.0%
					(参考)当初予算額 1,264千円
目的	保健事業の拠点となる保健センター（大宮、網野）の適切な維持管理及び運営を行い、市民の疾病予防、健康の保持増進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>乳幼児健診、予防接種、健康・介護予防教室事業等の保健事業が円滑に実施され、市民の保健福祉増進の拠点として機能した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大宮保健センター（利用状況：61件・2,293人） 33千円 <ul style="list-style-type: none"> プロパンガスの燃料費 33千円 ○網野保健センター（利用状況：129件・3,551人） 785千円 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 6千円 プロパンガスの燃料費 40千円 光熱水費（電気・水道） 595千円 施設修繕料 5千円 火災保険料 5千円 廃家電処理手数料 17千円 施設清掃等の委託料 117千円 ○丹後保健センター（利用状況：5件・51人） <ul style="list-style-type: none"> ※維持管理経費は丹後庁舎管理事業から支出 ○弥栄保健福祉センター（利用状況：10件・127人） 388千円 <ul style="list-style-type: none"> 土地借上料（991.73㎡）ほか 388千円 ○久美浜保健センター（利用状況：18件・274人） <ul style="list-style-type: none"> ※維持管理経費は久美浜庁舎管理事業から支出 ○その他の保健センター施設費用 18千円 <ul style="list-style-type: none"> ごみ処理手数料 18千円 				
主な財源					
評価・課題等	施設の適正な維持管理を行うことで、各種保健事業が円滑に実施され、保健福祉増進の拠点として貢献することができた。				
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	01保健衛生総務費	03自殺予防対策事業																
細事業名	01 自殺予防対策事業			決算書	P.178															
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進																
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)															
2,224千円		2,401千円		177千円	92.6%															
					(参考)当初予算額 3,034千円															
目的	かけがえのない生命が自らの手で絶たれているという痛ましい現実の中、自殺者をなくするために市民、行政、関係機関及び団体等が一体となって自殺予防対策を推進する。																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成26年3月に策定した「自殺のないまちづくり行動計画」に基づき、地域の実情に応じた自殺対策を推進した。</p> <p>「京丹後市自殺ゼロ実現推進協議会」の構成団体と連携・協働し、悩みを抱える人への「気づき」を大切に、人材の養成に重点を置いた事業（こころ・いのち・つなぐ手研修）を展開するとともに、臨床心理士によるこころの健康相談、こころの健康づくり講演会（こころの健康相談会を同日開催）、フリーアクセスによる無料電話相談を引き続き実施した。さらに市民への啓発活動として、4回の街頭啓発を実施し、概ね1,250人に啓発物品を配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フリーアクセス相談窓口受入謝金（京都いのちの電話） 100千円 ○フリーアクセス通話料 600件 448千円 ○こころ・いのち・つなぐ手研修会 100千円 <ul style="list-style-type: none"> 初級講座2回・中級講座2回（参加者：延べ198人） ○こころの健康相談（毎月1回） 411千円 <ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士による相談日開設（相談者：延べ29人） ○こころの健康づくり講演会及びこころの健康相談会 41千円 <ul style="list-style-type: none"> 平成26年12月6日（土）参加者：100人・「健康相談会」参加者：3人 演題「元気なこころの育て方～いきいきと生活するための認知行動療法～」 ○自殺予防街頭啓発（協議会構成団体、丹後保健所及び市職員で実施） <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>会場</th> <th>啓発物品配布数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月17日</td> <td>マイン（峰山）</td> <td>400セット</td> </tr> <tr> <td>9月10日</td> <td>にしがき（大宮バイパス店・弥栄店）</td> <td>300セット</td> </tr> <tr> <td>12月12日</td> <td>フレッシュバザール（峰山店）・Aコープ（久美浜店）</td> <td>300セット</td> </tr> <tr> <td>3月13日</td> <td>Aコープ（網野店）・にしがき（間人店）</td> <td>250セット</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○研修関係旅費等 669千円 ○その他共通経費（消耗品・印刷製本等） 455千円 					日程	会場	啓発物品配布数	6月17日	マイン（峰山）	400セット	9月10日	にしがき（大宮バイパス店・弥栄店）	300セット	12月12日	フレッシュバザール（峰山店）・Aコープ（久美浜店）	300セット	3月13日	Aコープ（網野店）・にしがき（間人店）	250セット
日程	会場	啓発物品配布数																		
6月17日	マイン（峰山）	400セット																		
9月10日	にしがき（大宮バイパス店・弥栄店）	300セット																		
12月12日	フレッシュバザール（峰山店）・Aコープ（久美浜店）	300セット																		
3月13日	Aコープ（網野店）・にしがき（間人店）	250セット																		
主な財源	府補	自殺対策事業補助金			1,607千円															
評価・課題等	<p>○各事業を通して、参加者がこころと体の健康増進を図ること、悩んだ時は支援を求め、悩み苦しんでいる人に気づき・相談窓口につなぎ・見守ることの重要性について、理解を深めてもらうことができた。</p> <p>○総合的な自殺予防対策を推進するため、自殺未遂者の支援の強化、自死遺族者支援について、地域の実情に応じたきめ細やかな施策を展開する必要がある。</p>																			
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課																			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	01保健衛生総務費	50保健衛生総務一般経費	
細事業名	01 保健衛生総務一般経費			決算書	P.180
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
7,108千円	7,430千円	322千円	95.6%	5,895千円	
目的	各種保健事業を円滑に実施するために必要な臨時職員賃金、研修旅費、各種負担金などの経費。				
主要な事務・事業及び成果の概要	産休代替保健師の任用、各種研修・研究会等への参加及び旧丹後保健センターの維持管理を実施した。				
	○産休代替保健師の任用経費(保健師2人)	3,013千円			
	社会保険料	623千円			
	臨時保健師賃金	2,379千円			
	公務災害補償費	11千円			
	○職員研修等経費	570千円			
	普通旅費(研修旅費)	458千円			
	消耗品費(事務用品・書籍等)	112千円			
	○旧丹後保健センター維持管理経費	82千円			
	光熱水費	12千円			
	修繕料(センター入口天井修理等)	53千円			
	火災保険料・廃消火器処理手数料	8千円			
	消防設備等保守点検委託料	9千円			
	○健康管理システム保守経費(負担金)	2,982千円			
	健康管理システム改修負担金	1,222千円			
共同利用負担金(保守経費)	1,752千円				
予防接種広域化システム改修負担金	8千円				
○その他の経費	461千円				
栄養士会・保健師協議会等負担金	95千円				
燃料費	7千円				
修繕料(公用車修繕)	265千円				
医薬材料費	11千円				
保健福祉事業医療賠償保険料	83千円				
主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金(1/2)	57千円		
	府補	地域医療再生事業費補助金(10/10)	822千円		
評価・課題等	○研修会等への参加により、専門職としての知識や経験の習得を促すことができた。				
	○今後も法改正等による事業内容の増加や変更が想定されるため、継続して各種研修会等に参加し、保健指導の専門性を更に深める必要がある。				
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	02保健対策費	01地域健康づくり推進事業			
細事業名	01 地域健康づくり推進事業			決算書	P.180		
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額			
281千円	301千円	20千円	93.3%	301千円			
目的	健康づくりに対する意識を啓発するとともに、健康づくりの重要な要素である栄養の視点から食生活改善のための地域活動を推進する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	健康づくりに欠かせない食生活の視点から、健康づくりを推進するため、食生活改善推進員を対象に管理栄養士による研修を実施した。研修を基に、食改員が地域住民に対し、生活習慣病予防などの伝達講習会を行い、市民の健康づくりを支援した。						
	【事業実施状況】						
	◎地域活動を進めるための研修会	53千円					
	○総会時全体研修会	講師：丹後保健所 西邑 章氏(参加人数：77人)					
	○各支部の研修会	講師：健康推進課管理栄養士 6支部×1回開催(参加人数：96人) 「長寿食レシピ集について」 講話と調理実習 事業費：需用費(52千円)、会場借上料(1千円)					
	◎地域伝達講習会	120千円					
	15回開催、参加人数：延べ209人	事業費：食改員謝金(90千円)、需用費(30千円)					
	◎食生活改善推進員養成講座	108千円					
	地域における食生活改善を中心に活動を積極的に推進する食生活改善推進員を養成。6講座・10人修了	事業費：講師謝金(40千円)、需用費(35千円)、印刷製本費(28千円) 役務費(5千円)					
	〈会員数〉	※H27.3月末現在					
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計
	27人	27人	26人	39人	26人	17人	162人
主な財源	府補	消費・安全対策交付金(1/2)	119千円				
評価・課題等	○食生活改善推進員を対象とした研修会や食改員養成講座を実施することにより、食に関する豊かな知識を得ていただくとともに、地域における普及活動を支援できた。						
	○壮年期及び高齢期だけでなく、子育て世代も対象に地域伝達講習会を実施し、市民の健康づくりを支援することができた。						
	○今後も市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいけるよう、正しい知識を普及啓発していく必要がある。						
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課						

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	02保健対策費	01地域健康づくり推進事業
細事業名	02 食育推進事業			決算書 P.180
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,228千円	1,234千円	6千円	99.5%	763千円
目的	市民への食育の認識高揚のための啓発活動や関係機関・団体等との連携を行い、「京丹後市食育推進基本方針」に基づき食育を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民を対象にした食育イベントやCATVを活用した食育普及のための料理番組を放映したほか、食生活改善推進員による地域での食育伝達講習を実施した。さらに、小中学生を対象とした普及啓発及び高校生の料理教室を行った。</p> <p>また、関係機関や団体等との連携のための食育推進ネットワーク会議を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食育イベント1回(消耗品費・印刷製本費) 131千円 京丹後市商工祭における展示及び体験コーナー 参加人数:108人 ○食生活改善推進員による食育伝達講習(謝金) 138千円 23回開催、参加人数:延べ326人 ○長寿食レシピを活用したCATV料理番組の放映(13番組制作) 109千円 食生活改善推進員謝金(78千円) 消耗品費(31千円) ○食育啓発用ランチョンマット、のぼりの配布 290千円 ランチョンマット:市内小学生に配布、のぼり:市内小中学校へ配布 ○長寿食レシピを活用した食育レシピの配布(2種類) 70千円 食生活改善推進員による一般、中学生対象料理教室、食育伝達講習時配布 ○高校生料理教室(1回) 12千円 ○「京丹後百寿人生のレシピ」4,000部増刷 471千円 ○食育推進ネットワーク(1回)(消耗品費、通信運搬費) 7千円 ネットワーク委員:16団体17人 (保健、農林水産、商工観光、教育等関連団体で構成) 			
主な財源	府補	消費・安全対策交付金(1/2)	364千円	
評価・課題等	<p>○「食育」の周知、啓発について、各種媒体を通じて情報発信することができ、食育について理解を深めてもらうことができた。</p> <p>○食育推進ネットワークによる関係機関・団体等との情報の共有を啓発活動に活かすことができたが、さらに連携した取り組みを推進する必要がある。</p>			
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	02保健対策費	02健康長寿のまちづくり推進事業
細事業名	01 健康長寿のまちづくり推進事業			決算書 P.182
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
2,626千円	2,681千円	55千円	97.9%	3,637千円
目的	フォーラムなどの実施により、老いや長寿の中にこそある喜びや宝をもっと発見し、長寿をますます喜び、感謝することができる機運・環境づくりを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◎第7回健康大長寿のさとづくりフォーラム 1,286千円 開催日:平成26年11月8日(土)午前10時から午後3時45分 会場:京都府丹後文化会館大ホール 来場者数:470人 テーマ:いつまでも生涯現役で!長生きしたくなるまち 京丹後 ○報償費(基調講演講師、出演者) 520千円 ○印刷製本費(ポスター、プログラム) 239千円 ○会場借上料(丹後文化会館 準備、本番の2日間) 289千円 ○その他の経費(費用弁償・消耗品費・講師昼食代等) 238千円 ◎百歳健康長寿の秘けつ集作成 1,208千円 100歳を過ぎて元気な暮らしを全国から公募し、食事、運動・習慣、生きがい・心をテーマにまとめ販売 ○報償費(選考委員謝金、受賞者記念品) 332千円 ○印刷製本費(百歳健康長寿の秘けつ集作成) 687千円 ○役務費(公募広告料、表彰状原版筆耕) 170千円 ○その他の経費(原稿依頼旅費等) 19千円 ◎その他 132千円 ○消耗品費等(用紙代等) 132千円 			
主な財源	府補	地域包括庁総合交付金	2,317千円	
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	200千円	
評価・課題等	<p>○フォーラムでは、アンチエイジングをテーマにした基調講演と秘訣集テーマに合わせたシンポジウムを行うことで、健康長寿と生き方の秘訣について理解を深めることができた。また、「百歳健康長寿の秘けつ集」の完成披露により、『健康長寿のまち京丹後市』をPRできた。</p> <p>○健康長寿の秘けつを全国に発信することで、健康長寿のまちをアピールし、長寿社会の推進に寄与することができた。</p>			
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	02保健対策費	02健康長寿のまちづくり推進事業						
細事業名	05 健康楽歩里 [®] イト事業			決算書 P.182						
総合計画	基本方針 Ⅲ 健やか安心都市		計画項目 ① 市民主体の健康づくりの推進							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額						
795千円	949千円	154千円	83.7%	1,16千円						
目的	ウォーキングや健康的な生活習慣の動機づけと定着のための支援として、健康ポイント事業を実施し、市民の健康意識の向上、健康的な市民の増加をめざす。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民がウォーキングや自ら立てた健康目標を達成すること又は保健事業に参加することに対して、ポイントを付与し、配布したポイントカードに記録する。</p> <p>ポイント活用方法 ①健康関連グッズが当たる抽選に活用 ②ウォーキングコースの環境整備に活用</p> <p>〔ポイントカードの作成部数：2,000部 ポイントカード配布数：1,400部〕 〔申請者数：453人 ポイントカード提出者数：250人〕</p> <table border="1"> <tr> <td>4月 先進地視察</td> <td>7月 オープニング講演会の開催</td> </tr> <tr> <td>9月 イメージキャラクターの決定</td> <td>8月～11月 健康づくりのチャレンジ期間</td> </tr> <tr> <td>1月 健康関連グッズ抽選</td> <td>2月 ウォーキングコースの環境整備</td> </tr> </table>				4月 先進地視察	7月 オープニング講演会の開催	9月 イメージキャラクターの決定	8月～11月 健康づくりのチャレンジ期間	1月 健康関連グッズ抽選	2月 ウォーキングコースの環境整備
	4月 先進地視察	7月 オープニング講演会の開催								
9月 イメージキャラクターの決定	8月～11月 健康づくりのチャレンジ期間									
1月 健康関連グッズ抽選	2月 ウォーキングコースの環境整備									
	<p>○報償費 147千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニング講演会講師謝金 60千円 ・抽選景品(100人分) 82千円 ・公募デザイン入選作品賞品 5千円 <p>○旅費(視察旅費：静岡県藤枝市・袋井市) 40千円</p> <p>○需用費 520千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングコースの整備(花の苗・プランターなど) 61千円 ※30,548ポイント×2円=61,096円 ・消耗品等 130千円 ・燃料費 8千円 ・印刷製本費(ポイントカード等) 321千円 <p>○役務費(通信運搬費・新聞折込料) 73千円</p> <p>○使用料(有料道路通行料) 15千円</p>									
主な財源	府補 未来づくり交付金(健康楽歩里 [®] イト事業)			300千円						
評価・課題等	<p>○参加者の事後アンケートからは「目標にした生活習慣が定着した」「体重を必ず測るようになり減量に成功した」などの感想あり、参加された方の生活習慣の改善や振り返りの一助となった。</p> <p>○市民にとって参加しやすく魅力ある事業にするために、関係部署との連携や事業の広がりを検討する必要がある。</p>									
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課									

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	02保健対策費	03健康づくり推進員活動事業														
細事業名	01 健康づくり推進員活動事業			決算書 P.182														
総合計画	基本方針 Ⅲ 健やか安心都市		計画項目 ① 市民主体の健康づくりの推進															
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額														
1,104千円	1,162千円	58千円	95.0%	1,162千円														
目的	地域の健康づくりリーダーとして健康づくり推進員を委嘱し、その研修と活動の支援を行うことで、市民主体の健康づくりを地域で推進する。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>健康づくり推進員を対象に、生活習慣病予防の進め方、正しいウォーキングの方法、ゲートキーパー研修を実施した。健康づくり推進員は、シオ健康ウォーキングの運営協力、地区でのウォーキング教室等の実施、サザエさん体操の普及、検診受診の声掛けなどを行い、「歩いてすすめる健康づくり」を中心に活動し、市民に健康づくりを普及啓発した。</p> <p>○研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体研修会：平成26年4月14日 参加人数：124人 ・第1回ブロック研修会：7月(4回) 参加人数：87人 ・第2回ブロック研修会：平成27年3月(2回) 参加人数：75人 <p>○京丹後シオ健康ウォーキング：平成26年10月19日 参加人数：138人</p> <p>ウォーキングマップコースを基本に、6kmコースをウォーキング</p> <p>○地区健康教室：7回(健康運動指導士) 参加人数：161人</p> <p>○サザエさん体操の普及：ステージ披露2回・ユーチューブ撮影 参加人数：249人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体・ブロック研修会講師謝金等 30千円 ・健康づくり推進員活動謝礼品(3,000円×221人) 663千円 ・健康運動指導士謝金 66千円 ・需用費(用紙代・研修会代・ウォーキングイベント用品代など) 183千円 ・役務費(研修会案内郵送代など) 162千円 <p>○健康づくり推進員(平成27年3月31日現在)</p> <table border="1"> <tr> <td>峰山町</td> <td>大宮町</td> <td>網野町</td> <td>丹後町</td> <td>弥栄町</td> <td>久美浜町</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>45人</td> <td>30人</td> <td>39人</td> <td>21人</td> <td>14人</td> <td>71人</td> <td>221人</td> </tr> </table> <p>任期：平成26年4月1日～平成28年3月31日(2年間)</p>				峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	45人	30人	39人	21人	14人	71人	221人
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計											
45人	30人	39人	21人	14人	71人	221人												
主な財源	府補 健康増進事業費等補助金(2/3)			209千円														
	府補 未来づくり交付金(健康づくり推進員活動事業)			300千円														
	繰入金 ふるさと応援基金繰入金			500千円														
評価・課題等	<p>○平成21年度に健康づくり推進員を設置し、以降、継続的に地区活動が行われた結果、「歩いてすすめる健康づくり」等の地区活動を積極的に進めていく意識が高くなり、地区ウォーキングや健康教室の取り組みが活発になった。一方で、推進員が一年交代の地区では、活動の基盤ができにくく、地区活動が進みにくい課題がある。</p> <p>○今後も、引き続き、取り組みやすい活動の普及・啓発を通じて、組織的な連携や取り組みの強化を図る。</p>																	
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課																	

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	02保健対策費	04在宅健康管理以済事業																	
細事業名	01 在宅健康管理以済事業			決算書 P.184																	
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進																	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																	
2,894千円	2,897千円	3千円	99.8%	2,897千円																	
目的	市民が在宅での血圧測定を習慣化し、健康管理意識を高めるため、自動血圧計と専用の携帯端末機を貸出し、生活習慣病や早世、寝たきりなどの予防を推進していく。																				
主要な事務・事業及び成果の概要	市民が在宅で、自動血圧計と携帯電話網に接続した専用端末機を使い、健康情報（血圧、脈拍、体調、歩数、体重）を市のサーバに送信する。送信されたデータを保健師等がモニタリングし、必要に応じて健康指導を実施した。																				
	<ul style="list-style-type: none"> ○費用弁償（地域協議会役員旅費） 1千円 ○消耗品費（カラーコピー用紙、乾電池、血圧計カフなど） 119千円 ○通信運搬費（結果レポート郵送通知） 79千円 ○委託料（情報通信技術業務委託料） 2,592千円 ○委託料（保守委託料） 16千円 ○使用料（ソフトウェア使用料） 87千円 <p>○利用状況（平成26年4月～平成27年3月累計）</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>利用者数</td> <td>延べ</td> <td>142人</td> </tr> <tr> <td>年間平均稼働率</td> <td></td> <td>44.0%</td> </tr> <tr> <td>一人あたりの血圧データ送信回数/月</td> <td></td> <td>36.9回</td> </tr> </table> <p>○指導状況</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>電話での保健指導（対応）</td> <td>延べ</td> <td>151件</td> </tr> <tr> <td>メール指導</td> <td>延べ</td> <td>1,329件</td> </tr> <tr> <td>訪問・来所</td> <td>延べ</td> <td>146件</td> </tr> </table>				利用者数	延べ	142人	年間平均稼働率		44.0%	一人あたりの血圧データ送信回数/月		36.9回	電話での保健指導（対応）	延べ	151件	メール指導	延べ	1,329件	訪問・来所	延べ
利用者数	延べ	142人																			
年間平均稼働率		44.0%																			
一人あたりの血圧データ送信回数/月		36.9回																			
電話での保健指導（対応）	延べ	151件																			
メール指導	延べ	1,329件																			
訪問・来所	延べ	146件																			
主な財源	府補	未来づくり交付金（在宅健康管理以済事業）	1,400千円																		
評価・課題等	○利用者の平均血圧値の改善率は67.9%、生活習慣の改善に取り組んだ方が53%あり、健康管理意識の向上、血圧値の改善につながっている。 ○年間平均稼働率は年々減少傾向にある。その理由に、家庭用血圧計の普及（結果報告会での調査で8割近くが所持していた）が考えられる。モニタリングや健康指導を伴うことで、より効果的な健康管理への活用ができることから、本事業の成果をPRし、魅力ある事業として活用していただけるように今後も周知、勧奨等を継続していく必要がある。																				
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課																				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	03母子保健費	01不妊治療費助成事業																																																			
細事業名	01 不妊治療費助成金			決算書 P.184																																																			
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進																																																			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																																			
1,274千円	1,275千円	1千円	99.9%	1,275千円																																																			
目的	少子化対策の一環として、不妊治療を受けられている夫婦に対して、不妊治療費用の一部を助成することにより経済的負担を軽減する。																																																						
主要な事務・事業及び成果の概要	対象者：府内に1年以上居住し、かつ京丹後市内に住所を有する夫婦 治療対象：①一般不妊（医療保険適用の治療、人工授精）、②不育症（ヘパリン注射、不育症の原因検査）、③男性不妊（TESE、MESA） ※②、③については、平成26年10月から新設。																																																						
	<p><不妊治療助成金交付実績></p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実人員</td> <td>32人</td> <td>34人</td> <td>30人</td> <td>32人</td> <td>37人</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>41件</td> <td>41件</td> <td>35件</td> <td>40件</td> <td>43件</td> <td>37件</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td>563千円</td> <td>704千円</td> <td>1,018千円</td> <td>1,179千円</td> <td>1,262千円</td> <td>1,274千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※人工授精に対する助成（上記の内数）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実人員</td> <td>14人</td> <td>18人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>16件</td> <td>20件</td> <td>22件</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td>265千円</td> <td>487千円</td> <td>550千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成26年度に新たに追加した不育症及び男性不妊の治療に対する申請はなかった。</p> <p>※不妊治療助成制度は、国の少子化対策の一環として市が制度化しているものであり、京都府においては、市町村への助成制度とは別に府の事業として、特定不妊治療助成事業を実施している。</p> <p><参考>市民の府事業利用状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>実人員</th> <th>件数</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>27人</td> <td>53件</td> <td>6,370千円</td> </tr> </tbody> </table>					H21	H22	H23	H24	H25	H26	実人員	32人	34人	30人	32人	37人	34人	件数	41件	41件	35件	40件	43件	37件	助成金額	563千円	704千円	1,018千円	1,179千円	1,262千円	1,274千円		H24	H25	H26	実人員	14人	18人	20人	件数	16件	20件	22件	助成金額	265千円	487千円	550千円		実人員	件数	助成額	H26	27人	53件
	H21	H22	H23	H24	H25	H26																																																	
実人員	32人	34人	30人	32人	37人	34人																																																	
件数	41件	41件	35件	40件	43件	37件																																																	
助成金額	563千円	704千円	1,018千円	1,179千円	1,262千円	1,274千円																																																	
	H24	H25	H26																																																				
実人員	14人	18人	20人																																																				
件数	16件	20件	22件																																																				
助成金額	265千円	487千円	550千円																																																				
	実人員	件数	助成額																																																				
H26	27人	53件	6,370千円																																																				
主な財源	府補	不妊治療給付事業助成費補助金（1/2）	637千円																																																				
評価・課題等	○不妊治療を受ける夫婦について、不妊治療にかかる費用負担を軽減することができ、制度利用者のうち20.0%の方が妊娠された。 ○今後も、引き続き制度の広報など積極的な周知を行う必要がある。																																																						
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課																																																						

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	03母子保健費	02母子健康支援事業								
細事業名	01 母子健康支援事業			決算書	P.184							
総合計画	基本方針 Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進								
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	執行率						
	782千円	1,008千円		226千円		77.5%						
						(参考)当初予算額 1,008千円						
目的	妊娠中から出産、育児期を通じ、各種教室及びむし歯予防事業を実施することで、保護者が自信を持って子育てができるように支援し、子どもの健やかな成長発達を促す。											
主要な事務・事業及び成果の概要	【むし歯予防事業】 437千円 子どもの健康な歯と口腔を保つため、歯科医師による講演会、歯科衛生士等による歯科指導、フッ素を活用したフッ化物洗口事業を実施した。 保育所幼稚園歯科教室(24回) 歯科講演会(2回) フッ化物洗口事業(18保育所、2幼稚園、3小学校)											
	<table border="0"> <tr> <td>歯科医師謝金(講演会・学会・会議等)</td> <td>88千円</td> </tr> <tr> <td>歯科衛生士謝金(むし歯予防教室)</td> <td>144千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費、医薬材料費(塗布用・洗口用薬剤)</td> <td>205千円</td> </tr> </table>						歯科医師謝金(講演会・学会・会議等)	88千円	歯科衛生士謝金(むし歯予防教室)	144千円	消耗品費、医薬材料費(塗布用・洗口用薬剤)	205千円
	歯科医師謝金(講演会・学会・会議等)	88千円										
歯科衛生士謝金(むし歯予防教室)	144千円											
消耗品費、医薬材料費(塗布用・洗口用薬剤)	205千円											
【母子等健康支援教室開催事業】 345千円 妊娠、出産、子育て中の不安を軽減し、子どもの健やかな成長発達を促すため、正しい知識を普及するとともに、参加者同士の交流や、子育て相談等を実施した。 赤ちゃんサロン12回(146人) 両親学級11回(66組) 離乳食教室13回(136人) 離乳食キッチン7回(33人)												
	<table border="0"> <tr> <td>臨時保育士賃金</td> <td>74千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>219千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費ほか</td> <td>52千円</td> </tr> </table>						臨時保育士賃金	74千円	消耗品費	219千円	通信運搬費ほか	52千円
臨時保育士賃金	74千円											
消耗品費	219千円											
通信運搬費ほか	52千円											
主な財源	府補 7素による子どものむし歯予防事業費補助金					204千円						
評価・課題等	○むし歯予防事業を行うことで保護者の予防意識が高まり、乳幼児期の子どものう歯保有率と一人あたりのう歯本数は年々減少傾向にある。今後も生涯を通じた健康な歯と口腔を保つため、食や歯磨き・フッ化物の利用など正しい知識の普及啓発に努める必要がある。 ○母子等健康支援教室開催事業について、参加者の割合が年々増加しており、ニーズが高くなっていると思われる。今後も産後早期に教室を実施することで、育児不安の軽減・虐待予防に繋げていく必要がある。											
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課											

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	03母子保健費	02母子健康支援事業		
細事業名	02 妊婦健康支援事業			決算書	P.184	
総合計画	基本方針 Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進		
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	執行率
	29,052千円	29,744千円		692千円		97.6%
						(参考)当初予算額 29,744千円
目的	妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査を実施することにより、妊婦の健康づくりを支援し、疾病の早期発見、早期治療を促す。					
主要な事務・事業及び成果の概要	【妊婦健康診査】 28,892千円 安心・安全に出産を迎えるため、14回分の妊婦健康診査費用の助成を行った。 ○妊婦健康診査委託料 28,155千円 ○妊婦健康診査助成金(里帰り受診) 518千円 ○印刷製本費(受診券綴り) 83千円 ○消耗品費(母子健康手帳購入) 136千円 <実績>妊婦健康診査受診券交付者数 384人					
	【妊婦歯科健康診査事業】 160千円 妊婦の口腔衛生の向上を図るために、1回の妊娠につき1回の歯科健康診査受診費用の一部助成を行った。 ○妊婦歯科健康診査委託料 155千円 ○妊婦歯科健康診査助成金(里帰り受診) 5千円 <実績>妊婦歯科健康診査受診者数 67人					
主な財源						
評価・課題等	○妊婦健康診査については、妊娠期に必要な定期検診を受診する機会となっており、妊婦が安心して妊娠出産に臨むために有効な事業となっている。 ○妊婦歯科健康診査については、受診者が少ないため、メール配信サービスによる周知を実施したが受診率は向上しなかった。さらに多くの妊婦に活用してもらえるように広報や周知方法の工夫が必要である。					
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	03母子保健費	02母子健康支援事業																																				
細事業名	03 乳幼児健康診査事業			決算書 P.184																																				
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進																																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																				
9,827千円	9,893千円	66千円	99.3%	10,858千円																																				
目的	疾病や障害の早期発見、治療、療育を促し、乳幼児の健やかな成長を支援するとともに、子どもへの虐待防止を図る。																																							
主要な事務・事業及び成果の概要	【乳幼児健康診査】 9,827千円																																							
	乳幼児の発達の節目である4か月、10か月、1歳8か月、2歳6か月、3歳の時期に健康診査、歯科健康診査及び保健指導等を実施し、虐待予防も含め、乳幼児の健やかな成長を支援した。																																							
	【乳幼児健康診査実績】																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>対象者数</th> <th>実施回数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> <th>前年度受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4か月児</td> <td>400人</td> <td>19回</td> <td>392人</td> <td>98.0%</td> <td>99.4%</td> </tr> <tr> <td>10か月児</td> <td>373人</td> <td>23回</td> <td>369人</td> <td>98.9%</td> <td>98.5%</td> </tr> <tr> <td>1歳8か月児</td> <td>387人</td> <td>24回</td> <td>381人</td> <td>98.4%</td> <td>97.4%</td> </tr> <tr> <td>2歳6か月児</td> <td>397人</td> <td>25回</td> <td>386人</td> <td>97.2%</td> <td>97.0%</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>390人</td> <td>27回</td> <td>383人</td> <td>98.2%</td> <td>97.8%</td> </tr> </tbody> </table>				対象	対象者数	実施回数	受診者数	受診率	前年度受診率	4か月児	400人	19回	392人	98.0%	99.4%	10か月児	373人	23回	369人	98.9%	98.5%	1歳8か月児	387人	24回	381人	98.4%	97.4%	2歳6か月児	397人	25回	386人	97.2%	97.0%	3歳児	390人	27回	383人	98.2%	97.8%
	対象	対象者数	実施回数	受診者数	受診率	前年度受診率																																		
4か月児	400人	19回	392人	98.0%	99.4%																																			
10か月児	373人	23回	369人	98.9%	98.5%																																			
1歳8か月児	387人	24回	381人	98.4%	97.4%																																			
2歳6か月児	397人	25回	386人	97.2%	97.0%																																			
3歳児	390人	27回	383人	98.2%	97.8%																																			
臨時保健師・歯科衛生士賃金 1,738千円 小児科医師・歯科医師委託料 7,228千円 消耗品費、受診案内郵送料等 820千円 備品購入費（LEDフレキシブル照明灯） 41千円																																								
主な財源	府補	予算による子どものむし歯予防事業費補助金		501千円																																				
評価・課題等	○発達や育児面で気になる乳幼児の早期発見、早期支援を行い、子どもの健やかな成長発達を促すことができた。 ○特に健診未受診者についての把握や支援に努めた結果、健康状態の確認、虐待予防、孤立化予防及び育児支援などができた。																																							
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課																																							

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	03母子保健費	03発達障害児等早期発見・早期療育支援事業																														
細事業名	01 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業			決算書 P.184																														
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進																														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																														
332千円	448千円	116千円	74.1%	518千円																														
目的	発達障害等により集団生活が困難な幼児の早期発見・早期療育の観点から、子ども、保護者、保育者が安心して就学を迎えることができるよう適切な支援体制を構築する。																																	
主要な事務・事業及び成果の概要	○対象児：市内保育所・幼稚園に通う4歳児 (平成21年4月2日から22年4月1日生まれ) 実施人数 418人																																	
	○事業内容及び成果 保護者説明会を開催し、事業説明及び幼児期後半の子どもの発達と対応について健康教育を実施した。問診票を配布し100%の回収率を得られた。一次スクリーニングと行動観察の結果により、事後支援として府発達相談・こどもクリニック、市すくすく子育て相談、保健師による個別相談を実施した。また、事後フォローとして保護者対象のほめ方教室を実施した。																																	
	要支援児の支援方法（重複あり）																																	
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>問題なし</td> <td>251人</td> <td>60.0%</td> <td>発達相談（保健所）</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>経過観察</td> <td>130人</td> <td>31.1%</td> <td>こどもクリニック（保健所）</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>要支援</td> <td>20人</td> <td>4.8%</td> <td>すくすく子育て相談（市相談員）</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>管理中</td> <td>17人</td> <td>4.1%</td> <td>ペアレントトレーニング（府）</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ほめ方教室（市保健師）</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>療育（療育施設の利用）</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table>				問題なし	251人	60.0%	発達相談（保健所）	13人	経過観察	130人	31.1%	こどもクリニック（保健所）	7人	要支援	20人	4.8%	すくすく子育て相談（市相談員）	4人	管理中	17人	4.1%	ペアレントトレーニング（府）	1人				ほめ方教室（市保健師）	3人				療育（療育施設の利用）	5人
	問題なし	251人	60.0%	発達相談（保健所）	13人																													
経過観察	130人	31.1%	こどもクリニック（保健所）	7人																														
要支援	20人	4.8%	すくすく子育て相談（市相談員）	4人																														
管理中	17人	4.1%	ペアレントトレーニング（府）	1人																														
			ほめ方教室（市保健師）	3人																														
			療育（療育施設の利用）	5人																														
※経過観察：個人の特性はあっても、ごく軽微であり経過観察でよいもの ※管理中：すでに医療機関・療育機関等でのフォローを受けているもの																																		
○事業費 332千円																																		
発達障害児等早期発見・早期療育支援相談員報酬（3人） 279千円 旅費（相談員費用弁償） 31千円 需用費（発達検査用具・問診用色上質紙ほか） 22千円																																		
主な財源	府補	発達障害児等早期発見・早期療育支援事業費補助金（1/2）		89千円																														
評価・課題等	○支援の必要な幼児について、保護者、保育所・幼稚園職員及び専門機関と連携し、早期発見・早期支援・早期療育に結びつけることができた。 ○各機関において継続した子育て支援ができるように、関係者及び関係機関の企画運営会議の充実を図る必要性がある。 ○事後フォローとしてほめ方教室を5回シリーズで実施。参加者は少数だったが、親子関係の良い環境を促すことにつながった。																																	
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課																																	

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	03母子保健費	04未熟児療育医療事業																		
細事業名	01 未熟児療育医療事業			決算書	P.186																	
総合計画	基本方針 Ⅲ 健やか安心都市		計画項目 ② 医療保険制度の一層の充実																			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																		
2,742千円	2,745千円	3千円	99.8%	2,599千円																		
目的	身体の発育が未熟なまま生まれた、入院が必要な新生児の医療費を公費で負担し、健やかな成長を支援する。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○未熟児養育医療給付費 2,736千円</p> <p>対象者 : 出生時に体重が2,000g以下の乳児で、生活力が特に薄弱で一定の症状に該当する場合</p> <p>給付額 : 指定医療機関で入院治療にかかる一部負担金(食事療養費を含む)</p> <p>給付方式 : 養育医療券(指定医療機関あり)交付による現物給付</p> <p><平成26年度></p> <table border="0"> <tr> <td>申請人数</td> <td>8人</td> <td>現物給付額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>診療を要した月</td> <td>25月</td> <td>医療費</td> <td>2,477千円</td> </tr> <tr> <td>診療を要した日数</td> <td>607日</td> <td>食事負担額</td> <td>259千円</td> </tr> <tr> <td>食事回数</td> <td>996回</td> <td>合計</td> <td>2,736千円</td> </tr> </table> <p>○審査支払手数料 1千円 ※審査支払手数料は請求の段階で府と折半した額が請求される。</p> <p>○その他事務経費 5千円</p>						申請人数	8人	現物給付額		診療を要した月	25月	医療費	2,477千円	診療を要した日数	607日	食事負担額	259千円	食事回数	996回	合計	2,736千円
申請人数	8人	現物給付額																				
診療を要した月	25月	医療費	2,477千円																			
診療を要した日数	607日	食事負担額	259千円																			
食事回数	996回	合計	2,736千円																			
主な財源	負担金	未熟児養育医療費負担金(保護者・子ども医療)	797千円																			
	国負	未熟児養育医療費負担金(1/2)	659千円																			
	府負	未熟児養育医療費負担金(1/4)	485千円																			
評価・課題等	未熟児の養育に必要な医療の給付を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減が図れた。																					
事業所管課	健康長寿福祉部/保険事業課																					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	04老人保健費	01健康相談・指導事業										
細事業名	01 健康相談・指導事業			決算書	P.186									
総合計画	基本方針 Ⅲ 健やか安心都市		計画項目 ① 市民主体の健康づくりの推進											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額										
1,893千円	2,241千円	348千円	84.4%	2,241千円										
目的	生活習慣病をはじめとした疾病予防、介護予防などを目的に生活習慣を振り返り、早世予防、健康寿命の延伸、健康の保持増進を図る。													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民の健康増進や疾病予防を目的に、健康相談・保健指導・栄養指導事業を実施した。健康相談では、個別に具体的な生活改善指導を実施した。健康教育は、生活習慣病予防・心の健康・介護予防などの集団健康教育による普及啓発を実施した。</p> <p>【健康相談】</p> <p>○結果報告会(平成26年7月8日～10月24日 42日間) 延べ50会場 3,536人参加</p> <p>○栄養相談 232人実施</p> <p>【集団健康教育】</p> <p>○健康づくり講演会 1回 275人参加 「関節の痛むわけを知り、治療や予防に役立てよう」 講師:西奈良中央病院顧問 奈良県立医科大学名誉教授 高倉義典氏</p> <p>○出前講座 96回 1,730人参加</p> <p>○事業費 1,893千円</p> <table border="0"> <tr> <td>賃金(臨時保健師・栄養士)</td> <td>845千円</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品費・印刷製本費)</td> <td>428千円</td> </tr> <tr> <td>役務費(通信運搬費)</td> <td>613千円</td> </tr> <tr> <td>使用料(会場借上料)</td> <td>7千円</td> </tr> </table>						賃金(臨時保健師・栄養士)	845千円	需用費(消耗品費・印刷製本費)	428千円	役務費(通信運搬費)	613千円	使用料(会場借上料)	7千円
賃金(臨時保健師・栄養士)	845千円													
需用費(消耗品費・印刷製本費)	428千円													
役務費(通信運搬費)	613千円													
使用料(会場借上料)	7千円													
主な財源	府補	健康増進事業費等補助金(2/3)				447千円								
評価・課題等	<p>○結果報告会では、平成26年度から個別指導を中心とした方法に変更した結果、検診受診者のうち個別指導を受けた方の比率が、前年度より約20%増加し、62.8%となった。報告会を通じて、市民に健康情報を提供し、自分の健康について振り返り考えてもらう機会となっている。</p> <p>○講演会では、幅広い年代の方にとって身近な内容であり、地元出身の講師でもあったことから、多くの方に参加いただくことができ、健康づくりの知識の普及ができた。</p>													
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課													

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	04老人保健費	02総合検診事業
細事業名	01 総合検診事業			決算書 P.186
総合計画	基本方針 Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
93,211千円	93,425千円	214千円	99.7%	103,459千円
目的	がんや疾病の早期発見を行うとともに、生活習慣病予防のための健康意識を高め、生活習慣の改善につなげる。			
主要な事務・事業及び成果の概要	健康診査と各種がん検診などと同時に受けることができる総合検診として、地域の公民館等で実施した。			
	○実施期間：平成26年5月20日～8月30日			
	○実施日数及び会場数：49日間・27会場(保健センター及び公民館等)			
	○検診業務委託料 89,931千円			
	委託先：京都予防医学センター・京都府医師会			
	検診内容	対象者	受診者数	受診率
	健康診査	20～39歳	920人	
		75歳以上	1,597人	
		生活保護・その他	109人	
	肺がん	40歳以上	7,946人	42.6%
胃がん	40歳以上	4,371人	23.5%	
大腸がん	40歳以上	7,688人	41.3%	
肝炎ウイルス	40歳以上	590人		
前立腺がん	55歳以上	2,247人		
腹部超音波	50・65・70歳	814人		
子宮がん(集団)	20歳以上	2,850人	44.7%	
子宮がん(個別)	クーポン対象者	82人		
乳がん	40歳以上	2,908人	48.2%	
前年度比較				前年度比較
				△15人
				△152人
				26人
				△436人
				△362人
				△156人
				△86人
				△88人
				△38人
				△46人
				22人
○需用費(印刷製本、消耗品等)				816千円
○役務費(通信運搬費)				2,427千円
○会場使用料				37千円
主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金(1/2)	2,932千円	
	府補	健康増進事業費等補助金(基本額2/3)	740千円	
	諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金(基本額2/3)	3,357千円	
評価・課題等	前年度と比較し、乳がん検診のみ受診者数が増加し、その他の検診については減少している。職場の検診や病院で検査等を受けている状況などを把握するとともに、未受診者への受診勧奨が必要である。			
	事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課		

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	04老人保健費	03機能訓練事業	
細事業名	01 機能訓練事業			決算書 P.186	
総合計画	基本方針 Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
63千円	87千円	24千円	72.4%	87千円	
目的	疾病、外傷、老化等により心身機能が低下している方に対し、心身機能の維持回復に必要な訓練等を行うことで、閉じこもりを予防するとともに日常生活の自立を助ける。				
主要な事務・事業及び成果の概要	・あじさいの会				
	リウマチ疾患のある方を対象に、疾病の自己管理や生活機能低下予防のための知識普及を目的とする。				
	実施回数：6回、参加実人数：18人、参加延人数：46人				
	※対象者のうち、65歳未満の経費は一般会計で執行し、65歳以上分は介護保険特別会計で執行				
	○事業費				63千円
	賃金(介助員・臨時看護師)				13千円
	報償費(歯科衛生士、運動講師、作業療法士等)				4千円
	需用費(消耗品費、燃料費、修繕費)				32千円
	役務費(通信運搬費、リフト車登録手数料、保険料等)				12千円
	委託費(送迎委託料)				2千円
主な財源					
評価・課題等	○事業は社会参加や交流の場となっており、参加者のほとんどが心身機能の現状維持を図ることができた。				
	○対象者の固定などの課題があるため、運営方法について検討の必要がある。				
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	05予防費	01予防接種事業
細事業名	01 予防接種事業			決算書 P.188
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目 ① 市民主体の健康づくりの推進	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
122,698千円	123,884千円	1,186千円	99.0%	149,956千円
目的	伝染の恐れがある疾病の発生及び感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	予防接種法に基づき、子どもの定期予防接種及び高齢者インフルエンザを実施した。また、風しん予防接種費用への助成を実施した。 (予防接種の種類・接種者数等) (単位：人、%)			
	区分	対象延べ人数	接種延べ人数	接種率
	BCG	573	398	69.5
	ポリオ(不活化ワクチン)	748	352	47.1
	二種混合	590	478	81.0
	三種混合	350	88	25.1
	四種混合	1,784	1,543	86.5
	麻しん風しん(1期)	494	377	76.3
	麻しん風しん(2期)	459	435	94.8
	水痘	1,994	743	37.3
日本脳炎	4,504	1,615	35.9	
ヒブ	2,215	1,611	72.7	
小児用肺炎球菌	2,698	1,595	59.1	
高齢者インフルエンザ 65歳以上	19,312	11,377	58.9	
高齢者インフルエンザ 60~64歳(障害者)	23	17	73.9	
風しん	-	37	-	
子宮頸がん	4,473	3	0.1	
※子宮頸がん予防接種は、平成25年6月14日から積極的勧奨を差し控えている。 ○事務経費(消耗品・役務費等) 544千円 ○個別予防接種委託料 121,416千円 ○予防接種助成金等給付費 738千円 (うち、風しん予防接種助成金 168千円)				
主な財源	府補	風しん予防接種助成事業補助金	60千円	
評価・課題等	予防接種法に基づく予防接種であり、さらなる接種率の向上のために情報提供、接種体制の充実に努める必要がある。			
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	01地域医療対策事業	
細事業名	01 地域医療体制整備補助金			決算書 P.188	
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目 ③ 患者本位の医療体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
14,554千円	14,665千円	111千円	99.2%	14,665千円	
目的	市民が安心して生活できる医療環境を確保するため、民間病院・診療所が行った施設整備等に対して支援を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	地域医療を支える民間病院や医療提供の困難な地域にある診療所について、施設・設備整備に係る借入金利子の一部等を対象経費として、補助金を交付した。 交付先医療機関及び交付額 (単位：千円)				
	法人・医療機関名	所在地	交付額		
	特定医療法人三青園 丹後ふるさと病院	網野町小浜	4,554		
	医療法人愛心会 宇川診療所	丹後町久僧	10,000		
	合計		14,554		
	主な財源	府補	未来づくり交付金(地域医療体制整備補助金)	2,200千円	
	市債		過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)	12,000千円	
	評価・課題等	○地方の医療機関を取り巻く環境は、依然厳しいながらも、対象となる民間医療機関を支援することで、地域の医療環境が確保されている。 ○引き続きの支援とともに、医療圏における医療体制確保のため、地域連携や国府等への要望等に努める必要がある。			
	事業所管課	医療部/医療政策課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	01地域医療対策事業
細事業名	02 公的病院等運営事業補助金			決算書 P.188
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	③ 患者本位の医療体制の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
26,000千円	26,000千円	0千円	100.0%	26,000千円
目的	地域において必要とされる不採算医療等の機能を担う公的病院等について、その機能を発揮する上で必要な経費の一部について補助を行い、救急医療体制を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	公的病院等が、救急医療を実施する上で必要となる医師・看護師等職員の当直及び待機に係る費用を対象経費として補助金を交付した。			
	交付先医療機関及び交付額 (単位：千円)			
	法人・医療機関名	所在地	交付額	
	公益財団法人 丹後中央病院	峰山町杉谷	26,000	
※対象経費：97,282千円				
※補助率：補助基準額の1/3				
主な財源				
評価・課題等	○市内救急医療体制は、民間1病院と市立2病院で支えている。実際、救急医療を市立2病院のみで支えることは、地理、経費面、施設設備面及び人員面などからも難しい状況であり、補助対象医療機関に貢献いただくことにより、救急医療体制を維持することができた。 ○引き続き支援を行い、救急医療体制を維持していく必要がある。			
事業所管課	医療部/医療政策課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	01地域医療対策事業
細事業名	03 休日応急診療事業			決算書 P.188
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	③ 患者本位の医療体制の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
3,751千円	3,751千円	0千円	100.0%	3,751千円
目的	休日における急病者の診療業務について、市内の医療機関に委託して実施することにより、市民が安心して生活できる救急診療体制を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	休日や年末年始における急病者の診療業務について、医療機関に委託し実施した。			
	実施医療機関	丹後ふるさと病院、上田医院、中江医院、市立弥栄病院、市立久美浜病院		
	実施日数	71日(日曜、祝日、年末年始)		
	診療時間	午前9時から正午、午後2時から午後5時		
延患者数	1,172人			
業務内容		委託額		
休日応急診療業務委託料		3,751千円		
主な財源				
評価・課題等	○休日・年末年始において、応急的な診療を受けられる医療機関を確保することで、救急診療体制を維持することができた。 ○休日診療所を開設している他の自治体もあるが、本市では、開設に係る費用をはじめ、医師、看護師等の医療スタッフの確保が非常に難しい状況である。よって、業務委託で実施することが費用対効果の面でも有効であると考え、実施協力医療機関の確保が難しくなっている。			
事業所管課	医療部/医療政策課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	02市立診療所繰出金				
細事業名	01 市立診療所繰出金				決算書	P.188		
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目 ③ 患者本位の医療体制の充実					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額				
60,000千円	60,000千円	0千円	100.0%	51,000千円				
目的	誰もが安心して医療を受けられる地域医療の維持・充実を図るため、市内に設置している診療所の運営に必要な経費を繰り出す。							
主要な事務・事業及び成果の概要	診療所運営経費及び市債の元利償還金の一部を一般会計から繰り出し、国民健康保険直営診療所事業特別会計の適正な運営を行った。							
	該当診療所及び繰出額		60,000 千円					
	京丹後市国保直営大宮診療所	大宮町河辺	5,315	千円				
	京丹後市国保直営五十河診療所	大宮町延利	5,632	千円				
	京丹後市国保直営間人診療所	丹後町間人	41,333	千円				
	京丹後市国保直営野間診療所	弥栄町野中	2,635	千円				
	京丹後市国保直営佐濃診療所	久美浜町佐野	5,085	千円				
	＜繰出金の内訳＞ (単位：千円)							
		大宮診療所	五十河診療所	間人診療所	野間診療所	佐濃診療所	合計	備考
	市債元利償還金	1,515		2,457		2	3,974	
賃金	3,500	937			180	4,617	事務員、看護師	
児童手当	300		140			440		
給料			31,025			31,025		
医療事務委託料			6,739			6,739		
清掃業務委託料					52	52		
医師派遣費		4,695		2,635	2,510	9,840	市立病院からの医師派遣	
建設改良費					2,341	2,341	集落排水接続工事	
高度医療機器保守			972			972	CT	
合計	5,315	5,632	41,333	2,635	5,085	60,000		
主な財源								
評価・課題等								
事業所管課	医療部/医療政策課							

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	03市立病院繰出金				
細事業名	01 市立病院繰出金				決算書	P.188		
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目 ③ 患者本位の医療体制の充実					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額				
842,310千円	842,310千円	0千円	100.0%	845,310千円				
目的	市立病院の運営を維持するため、必要な経費の一部を一般会計から病院事業会計に繰り出す。							
主要な事務・事業及び成果の概要	地方公営企業法17条の2の規定による経費の負担の原則、「地方公営企業繰出金について」等に基づき算定した繰出基準額を基本とした一般会計繰出金。							
	繰出額	市立弥栄病院	412,703	千円				
		市立久美浜病院	429,607	千円				
		合計	842,310	千円				
	＜繰出金の内訳＞ (単位：千円)							
		弥栄病院	久美浜病院	合計	備考			
	救急医療の確保	166,363	132,916	299,279				
	保健衛生行政	16,449	31,716	48,165				
	研究研修費	2,611	2,819	5,430				
	医師確保対策	4,969	990	5,959				
共済追加費用	26,070	20,776	46,846					
基礎年金拠出金	40,456	33,674	74,130					
児童手当	9,895	6,786	16,681					
院内保育所の運営	3,463	3,562	7,025					
公立病院改革プラン	1,308	599	1,907	特例債利息償還分				
建設改良(利息)・過疎債償還利息	13,377	35,225	48,602	企業債償還分				
リハビリテーション医療	304	5,315	5,619					
小児医療	0	5,869	5,869					
高度医療	10,293	23,721	34,014					
へき地医療	170	8,661	8,831					
建設改良(元金)	116,283	116,978	233,261	企業債償還分				
建設改良費	692	0	692					
合計	412,703	429,607	842,310					
主な財源								
評価・課題等								
事業所管課	医療部/医療政策課							

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	04医療確保奨学金等貸与事業
細事業名	01 医療確保奨学金貸与事業			決算書 P.188
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目 ③ 患者本位の医療体制の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
22,800千円	22,800千円	0千円	100.0%	15,000千円
目的	市立病院等の地域医療機関における医師の業務に従事しようとする意思を有する者に対して奨学金を貸与し、市の医療体制の充実に必要な医師の確保を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>将来、市立病院等の市内医療機関に医師として勤務する意思を有する研修医及び医学生に対し、奨学金を貸与した。</p> <p>○医療確保奨学金貸与事業 22,800 千円 貸与者：9人 貸与期間：平成26年4月～平成27年3月 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般医師志望者（小児科、産婦人科以外） 月額200千円×12月×7人=16,800千円 ・小児科、産婦人科医師志望者 月額250千円×12月×2人=6,000千円 			
主な財源				
評価・課題等	9人中7人は医学生への貸与であり、実際の医師体制の充実に年数を要するが、2人は研修医で平成27年度に入職している。			
事業所管課	医療部/医療政策課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	50医療対策一般経費
細事業名	01 医療対策一般経費			決算書 P.188
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目 ③ 患者本位の医療体制の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
449千円	837千円	388千円	53.6%	837千円
目的	地域医療の充実と市立病院・市国保直営診療所の運営、調整のための一般経費			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域医療の充実と市立病院及び市国保直営診療所の医療体制の拡充、経営改善等のために必要な業務を行い、所要の経費を支出した。</p> <p>○市立病院経営改善専門委員設置経費 147 千円 (年間勤務24日、委員1人) 報酬(9,000円/1日、6,000円/半日)</p> <p>○その他の経費 302 千円 医療確保を目的として、京都府立医科大学等の大学関係者や医療関係者を訪問するための職員の出張経費等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員出張のための普通旅費 225 千円 ・消耗品費(書籍、事務用品等) 44 千円 ・有料道路通行料、駐車場使用料 33 千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○市立病院経営改善専門委員からは、経営に対する助言や薬剤調達に関するコスト削減などの指導を受け、経営改善の一助となった。</p> <p>○引き続き医師の招へいに向けた情報収集や要望活動を展開し、さらなる医療提供体制の充実に努める必要がある。</p>			
事業所管課	医療部/医療政策課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	01防疫対策事業		
細事業名	01 防疫対策事業			決算書	P.188	
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造		
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
152千円		192千円		40千円		79.1 % 192千円
目的	京丹後市地域防災計画の災害応急対策計画に基づく防疫対策を実施し、市民の健康で快適な生活を確保する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>害虫（ハチ）駆除として、古くなった防護服を順次更新している。 また、福知山市水害被害において、消毒散布機を用いて支援活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（消毒散布機部品代・ブルーシート） 18千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・手数料（ハチ防護服のクリーニング） 11千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費（ハチ防護服1着） 123千円 					
主な財源						
評価・課題等	<p>○各市民局にハチの防護服を配置し、市民へ貸出すことで、市民が行うハチの駆除作業時の安全確保を図った。 ○ハチの防護服の摩耗や経年劣化が進んでおり、今後も順次更新していく必要がある。</p>					
事業所管課	市民部/市民課					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	02浄化槽設置整備事業																						
細事業名	01 浄化槽設置整備事業			決算書	P.190																					
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備																						
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																				
5,168千円		5,461千円		293千円		94.6 % 4,405千円																				
目的	個人が設置する浄化槽設置整備事業に対して補助金を交付し、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図る。																									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○浄化槽設置整備事業費補助金 5,079千円</p> <p>浄化槽設置整備事業費補助金 (単位：千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>人槽</th> <th>設置数</th> <th>1基あたり補助額</th> <th>補助総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>9基</td> <td>352</td> <td>3,168</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>3基</td> <td>441</td> <td>1,323</td> </tr> <tr> <td>10人槽</td> <td>1基</td> <td>588</td> <td>588</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13基</td> <td></td> <td>5,079</td> </tr> </tbody> </table> <p>○京都府浄化槽推進協議会会費及び負担金 89千円</p>						人槽	設置数	1基あたり補助額	補助総額	5人槽	9基	352	3,168	7人槽	3基	441	1,323	10人槽	1基	588	588	計	13基		5,079
人槽	設置数	1基あたり補助額	補助総額																							
5人槽	9基	352	3,168																							
7人槽	3基	441	1,323																							
10人槽	1基	588	588																							
計	13基		5,079																							
主な財源	国補	循環型社会形成推進交付金 (1/3)				1,693千円																				
	府補	浄化槽設置整備事業費補助金 (1/3)				1,693千円																				
評価・課題等	<p>○集合処理施設が未整備な区域において、個人が設置する浄化槽設置整備事業に対して補助金を交付したことで、公共用水域の水質保全と生活環境の改善が図れた。 ○公共用水域の水質保全と生活環境の一層の改善のためには、集合処理施設の整備区域となるまでの間、個人の浄化槽設置による水洗化を推進する必要がある。</p>																									
事業所管課	上下水道部/下水道整備課																									

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	03環境美化保全対策事業		
細事業名	01 環境保全活動事業			決算書 P.190		
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
687千円		730千円		43千円	94.1%	908千円
目的	市域の豊かな自然環境保全や美化活動を支援し、市、事業者及び市民が一体となって美しいふるさとづくりに向けた取組を推進する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美しいふるさとづくり条例環境保護団体活動補助金 90千円 条例に基づき、特別保護区域である琴引浜において、環境保護団体が実施するパトロール活動（海水浴シーズンの土日祝日、2人1組で午前・午後の2回/日）を支援した。 ・はだしのコンサート2014補助金 597千円 「鳴き砂の浜」の保全活動について、その必要性を理解していただく契機として「拾った海岸ゴミが入場券」というユニークな形態で地域主体の実行委員会がコンサートを開催している。自然環境保全についてのメッセージと本市の魅力を市の内外に発信するイベントに対して支援した。 <p>実施日：平成26年6月1日（土） 参加者：約3,000人</p>					
主な財源						
評価・課題等	<p>○豊かな自然環境の保全によって存在する「鳴き砂の浜」において、地域が主体的に行う環境保全意識の啓発イベントに対する支援を行うことで、参加者はもとより、市内外に向けて自然豊かな市の魅力と環境保全の大切さを広くアピールすることができた。</p> <p>○条例に基づき、環境保護団体に対し支援を行うことで、豊かな自然環境の保全と市民等に対する環境保全意識の啓発が図れたものの、次代を担うスタッフの確保・養成が課題であり、新たなスタッフ育成を図っていく必要がある。</p>					
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	03環境美化保全対策事業		
細事業名	02 不法投棄対策事業			決算書 P.190		
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	③ ごみ・廃棄物対策		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
252千円		276千円		24千円	91.3%	363千円
目的	不法投棄抑止啓発看板等の設置による啓発並びに不法投棄物の行為者特定及び撤去・回収を実施することで、不法投棄防止対策を進める。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>不法投棄の発生防止を目的に、各地区と協力して看板設置を行うとともに不法投棄された物品について行為者の特定に努め、特定に至ったケースについては警察へ移送した。また、更なる不法投棄の誘発を防ぐべく廃棄物の撤去・回収にあたった（市民部の回収件数20件）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 156千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（不法投棄防止看板30枚） ○役務費 96千円 <ul style="list-style-type: none"> ・手数料（タイヤ213本処分費） 					
主な財源						
評価・課題等	<p>○啓発看板設置等により不法投棄防止啓発を行うとともに、行為者の特定及び不法投棄物の回収撤去により地域の環境保全に努めることができた。</p> <p>○地域に対し、普段から環境美化及び監視等協力を求めることで、地域ぐるみでの発生を抑制することができた。</p> <p>○「ごみ排出者の責任」及び「不法投棄は犯罪である」旨の啓発を継続的に行い、発生防止を図る必要がある。</p>					
事業所管課	市民部/市民課					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	04狂犬病予防・動物管理事業														
細事業名	01 狂犬病予防・動物管理事業			決算書	P.190													
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ① 自然環境の保全と創造															
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	執行率												
	742千円	805千円		63千円		92.1%												
						(参考)当初予算額 718千円												
目的	狂犬病予防注射を実施し、狂犬病の発生を予防する。ペットの飼い主に対し、適正飼育及び動物管理マナーの啓発を行い、動物管理マナーの向上を図る。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	京都府獣医師会とともに、市内50会場で狂犬病予防の巡回予防接種を実施し、H26中の未接種飼い主へは通知により周知を行った。(飼い主696人・犬739頭) ペットの放し飼いやフンの放置といった動物管理に対する苦情に対して、京都府と連携して飼い主へ個別に対応し、啓発を行った。 京都府と連携し、動物ふれあい教室および動物愛護教室を行い、動物との共生についての学習を行った。(10月：網野幼稚園 11月：久美浜小学校・間人小学校) ○旅費 11千円 ・職員出張旅費 ○需用費 94千円 ・消耗品費(犬鑑札200枚、予防接種済証2,300枚等) 61千円 ・印刷製本費(通知文送付用封筒 3,200枚) 33千円 ○役務費 200千円 ・通信運搬費(予防注射実施案内及び再通知郵送料) ○委託料 437千円 ・狂犬病予防注射注射済引渡事務委託料 351千円 ・犬登録システム改修委託料 86千円 犬の登録件数及び狂犬病予防注射実施件数(平成26年度末) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>犬の登録数</td> <td>2,517頭</td> </tr> <tr> <td>狂犬病予防注射接種件数</td> <td>1,964頭</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市巡回接種実施件数</td> <td>808頭</td> </tr> <tr> <td>獣医委託件数</td> <td>1,147頭</td> </tr> <tr> <td>その他(市外)</td> <td>9頭</td> </tr> </table> 狂犬病予防注射受診率 H26 78.0%、H25 77.1%、H24 77.7%						犬の登録数	2,517頭	狂犬病予防注射接種件数	1,964頭	内訳		市巡回接種実施件数	808頭	獣医委託件数	1,147頭	その他(市外)	9頭
犬の登録数	2,517頭																	
狂犬病予防注射接種件数	1,964頭																	
内訳																		
市巡回接種実施件数	808頭																	
獣医委託件数	1,147頭																	
その他(市外)	9頭																	
主な財源	手数料 犬の登録注射業務手数料 606千円		府補 動物管理指導費補助金 136千円															
評価・課題等	○予防注射未接種犬の飼い主へ接種催促通知を送付することで、接種率の向上と犬の生存情報を把握することができ、登録原簿の整理等事務の効率化を図ることができた。 ○予防注射の必要性についてさらに周知を行うことで接種率の向上を目指すとともに、未届転出者、未登録犬、死亡犬等の把握、飼い主の動物管理マナー向上を図る必要がある。																	
事業所管課	市民部/市民課																	

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	05堀川浄化施設維持管理事業		
細事業名	01 堀川浄化施設維持管理事業			決算書	P.190	
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ① 自然環境の保全と創造			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	執行率
	1,499千円	1,511千円		12千円		99.2%
						(参考)当初予算額 1,668千円
目的	堀川浄化施設の維持管理を行い、久美浜町一区内約65世帯の生活雑排水が流れ込む堀川(法定外河川)を浄化し、久美浜湾の水質浄化と環境保全を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	「堀川浄化施設」の維持管理として、施設の保守点検、消毒剤の充填、水路の清掃、水質検査及び汚泥の処理等を行った。 ○需用費 405千円 光熱水費(堀川浄化施設の電気・水道料金) 340千円 修繕料(鉄板取替、タイマー設置工事、プロワーVベルト交換等) 65千円 ○委託料 1,094千円 堀川浄化施設保守管理委託料 (施設保守点検、消毒剤充填、水路清掃、水質検査、汚泥処分等) 【堀川浄化施設】 久美浜町西本町区に位置する堀川河口部から、上流部約180mの範囲における約65世帯の生活雑排水を浄化処理し、久美浜湾へ放流する施設。(平成6年設置) (200人槽、長期ばっ気式、処理能力：40㎡/日、用途：雑排水下水路)					
主な財源						
評価・課題等	○本事業により、久美浜湾に直接流入する家庭雑排水を浄化処理し、湾の環境保全を図ることができた。 ○公共下水への接続の推進と並行して、本施設の適切な維持管理を行っていくことが必要である。					
事業所管課	市民部/市民課					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	06環境保全意識啓発事業
細事業名	01 環境保全意識啓発事業			決算書 P.190
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ① 自然環境の保全と創造	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
43千円	80千円	37千円	53.7%	80千円
目的	市民が京丹後市の自然に触れる機会を提供し、市民の自然環境保全への意識啓発・向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○ブナ林観察会 35千円 新緑の内山ブナ林観察会：平成26年5月18日(日) 講師(ブナ林案内人)：3人 参加者：12人 紅葉の内山ブナ林観察会：平成26年11月9日(日) 講師(ブナ林案内人)：2人 参加者：12人 ・講師謝金 @7,000円×5人 35千円</p> <p>○子ども体験活動 8千円 環境学習(水質・水生生物調査)の実施 ※小学生対象 平成26年7月31日(木) 峰山町鱒留川(35人) 平成26年8月4日(月) 峰山町鱒留川(44人) ・消耗品(環境学習資材) 8千円 ※講師は、府職員の「出前語り・専門職員派遣」を活用。</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○ブナ林観察会を開催し、市の木であるブナの原生林の魅力と環境保全の意識を伝えることができた一方で、個別に観察される方も増え、参加者は減少傾向にある。今後は、子どもを対象とするなど、より効果的な環境保全意識啓発事業の実施を検討する必要がある。</p> <p>○小学生を対象に、身近な河川をフィールドとした水質・水生生物調査を実施することで、河川環境の実態把握と環境保全意識の高揚・啓発を行った。また、府や市教委との連携により、効果的な事業実施と経費節減ができた。</p>			
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	07浄化槽整備事業特別会計繰出金																																				
細事業名	01 浄化槽整備事業特別会計繰出金			決算書 P.190																																				
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市		計画項目 ⑥ 上下水道の整備																																					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																				
56,000千円	56,000千円	0千円	100.0%	56,000千円																																				
目的	総務省から示される下水道事業に対する繰出基準を参考に浄化槽整備事業特別会計へ繰出金を支出することにより、同会計の経営の健全化を促進し経営基盤の強化を図る。																																							
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>一般会計から浄化槽整備事業特別会計に対して繰出金を支出した。</p> <p>[繰出金の主な内容] (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>浄化槽</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起債元金償還金</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>起債利子償還金</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>分流式下水道等経費</td> <td>4,424</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高資本対策経費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>児童手当</td> <td>208</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>4,632</td> <td></td> </tr> <tr> <td>起債元金償還金</td> <td>3,532</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設維持管理費</td> <td>47,280</td> <td>浄化槽維持管理基数1,107基</td> </tr> <tr> <td>建設改良費</td> <td>556</td> <td>浄化槽設置工事他</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>51,368</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>55,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目	浄化槽	備考	起債元金償還金	0		起債利子償還金	0		分流式下水道等経費	4,424		高資本対策経費	0		児童手当	208		小計	4,632		起債元金償還金	3,532		施設維持管理費	47,280	浄化槽維持管理基数1,107基	建設改良費	556	浄化槽設置工事他	小計	51,368		合計	55,000	
項目	浄化槽	備考																																						
起債元金償還金	0																																							
起債利子償還金	0																																							
分流式下水道等経費	4,424																																							
高資本対策経費	0																																							
児童手当	208																																							
小計	4,632																																							
起債元金償還金	3,532																																							
施設維持管理費	47,280	浄化槽維持管理基数1,107基																																						
建設改良費	556	浄化槽設置工事他																																						
小計	51,368																																							
合計	55,000																																							
主な財源																																								
評価・課題等																																								
事業所管課	上下水道部/下水道整備課																																							

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	08地球温暖化防止対策推進事業										
細事業名	02 省エネ・グリーン化推進事業			決算書	P.190									
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額										
5,154千円	5,154千円	0千円	100.0%	5,204千円										
目的	市が管理する防犯灯及び道路灯のLED化により、維持管理経費を抑制するとともに省エネによる地球温暖化防止対策を推進し、環境配慮型の低炭素社会実現を目指す。													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○使用料及び賃借料 5,154 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度に導入した市管理分のLED防犯灯及び道路灯のリース料 (期間内における維持管理を含めた包括的サービスを含む) 防犯灯：1,697基 道路灯：147基 計：1,844基 リース開始：平成26年3月1日 リース期間：120か月（10年間） リース料：429,450円/月 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【LED化による削減効果見込】</p> <p>■年間消費電力削減見込量</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>防犯灯</td> <td>124,610 KWh</td> </tr> <tr> <td>道路灯</td> <td>112,336 KWh</td> </tr> </table> <p>■年間温室効果ガス削減見込量</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>防犯灯</td> <td>65.05 t-CO₂</td> </tr> <tr> <td>道路灯</td> <td>58.64 t-CO₂</td> </tr> </table> </div>						防犯灯	124,610 KWh	道路灯	112,336 KWh	防犯灯	65.05 t-CO ₂	道路灯	58.64 t-CO ₂
防犯灯	124,610 KWh													
道路灯	112,336 KWh													
防犯灯	65.05 t-CO ₂													
道路灯	58.64 t-CO ₂													
主な財源														
評価・課題等	<p>○広く市民の目に触れる防犯灯・道路灯を消費電力の少ないLEDへ切り替えたことにより、温室効果ガスの排出を抑制するとともに、市民・事業者への省エネ機器普及に向けたPRができた。</p> <p>○温室効果ガスの排出抑制に向け、歳出削減とのバランスを図りながら、公共施設の設備・機器に温室効果ガスの削減効果の高い機器等の導入を促進する必要がある。</p>													
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課													

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	08地球温暖化防止対策推進事業		
細事業名	04 避難施設緊急時電力確保促進事業			決算書	P.190	
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
27,446千円	27,447千円	1千円	99.9%	68,573千円		
目的	市地域防災計画で避難所指定された施設に太陽光発電設備と蓄電池等の設置を行うことで、災害発生時に停電となった場合に最低限必要な電力及び避難所機能を確保する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>◎避難施設太陽光発電等整備</p> <p>整備場所：久美浜中学校、網野南小学校、弥栄小学校</p> <p>○通信運搬費（LED投光器仕様確認後返送料） 3千円</p> <p>○工事請負費 27,254千円</p> <p>10kW太陽光発電設備、15kWh蓄電池設置、電力発電状況等表示機器等 「避難施設緊急時電力確保設備整備工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網野南小学校 7,614千円 ・弥栄小学校 9,665千円 ・久美浜中学校 7,236千円 <p>「太陽光発電量計測・表示装置設置工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網野南小学校 788千円 ・弥栄小学校 691千円 ・久美浜中学校 929千円 <p>「太陽光発電設備接続準備工事（商圧受変電設備改造工事）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久美浜中学校 331千円 <p>○備品購入費（LED投光器） 189千円</p>					
主な財源						
評価・課題等	<p>○市地域防災計画により指定避難所となっている学校施設3か所に太陽光発電及び蓄電池等施設整備を行うことで災害時における避難所機能の拡充を行うことができた。</p> <p>○電力発電状況等表示機器を合わせて設置することで、児童や保護者に日常から環境意識の啓発を行うことができた。</p> <p>○残りの3町域についても同様の設備整備を行うよう、引き続き取組を継続していく必要がある。</p>					
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	08地球温暖化防止対策推進事業
細事業名	04 避難施設緊急時電力確保促進事業（繰越）			決算書 P.192
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ① 自然環境の保全と創造	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
65,760千円	65,837千円	77千円	99.8%	65,837千円

目的 市地域防災計画で避難所指定された施設に太陽光発電設備と蓄電池等の設置を行うことで、災害発生時に停電となった場合に最低限必要な電力及び避難所機能を確保する。

主要な事務・事業及び成果の概要

◎避難施設太陽光発電等整備
 整備場所：久美浜中学校、網野南小学校、弥栄小学校
 ○設計監理委託料 5,172千円

○工事請負費 60,588千円
 10kw太陽光発電設備、15kwh蓄電池設置等
 「避難施設緊急時電力確保設備整備工事」
 ・網野南小学校 20,196千円
 ・弥栄小学校 20,196千円
 ・久美浜中学校 20,196千円

主な財源 府補 避難施設緊急時電力確保促進事業費補助金 (10/10) 65,700千円

評価・課題等
 ○市地域防災計画により指定避難所となっている学校施設3か所に太陽光発電及び蓄電池等施設整備を行うことで災害時における避難所機能の拡充を行うことができた。
 ○残りの3町域についても同様の設備整備を行うよう、引き続き取組を継続していく必要がある。

事業所管課 農林水産環境部/環境バイオマス推進課

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	09IIJICギ-セタ-管理運営事業
細事業名	01 IJICギ-セタ-管理運営事業			決算書 P.192
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ④ 循環型社会の構築	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
17,103千円	17,103千円	0千円	100.0%	17,103千円

目的 生ごみ資源化や環境保全型農業の推進など、『環境循環都市』の実現に向けた中核施設であるエコエネルギーセンターの維持管理を行う。

主要な事務・事業及び成果の概要

○火災保険料 103千円
 ○指定管理料 17,000千円

《施設運営状況》

	H26年度	H25年度	
見学者数(人)	市内	71	114
	市外	266	349
	国外	41	6
	計	378	469
原料受入量(t)	3,462	2,375	
発電量(kWh)	592,140	464,282	
売電量(kWh)	427,970	357,041	
液肥利用量(t) ※	5,156	3,726	

※ 4月1日から翌3月31日までの実績

主な財源

評価・課題等
 ○生ごみ等食品廃棄物を活用したバイオガス発電を行うとともに、液肥利用による資源循環・環境保全型農業を推進することができた。運営コスト削減の取組実施とともに固定価格買取制度の認定により売電収入が増加し、より効率的な施設運営を進めることができた。
 ○本施設を活用した市内全域生ごみ資源化を推進し、バイオマス資源の地域内循環を高めしていく必要がある。

事業所管課 農林水産環境部/環境バイオマス推進課

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	10水洗化推進支援事業																																																												
細事業名	01 水洗化推進支援事業			決算書 P.192																																																												
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備																																																													
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																												
18,250千円	18,400千円	150千円	99.1%	28,400千円																																																												
目的	既存住宅において新規排水設備工事を行った者に対して補助金を交付することにより、既存住宅の水洗化の促進及び地域経済の活性化を図る。																																																															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>公共下水道事業、集落排水事業及び市設置型浄化槽整備事業の区域内の既存住宅において市内指定業者を利用して新規排水設備工事を行った者に対して、その工事費用の一部を補助した。</p> <p>平成26年度 補助金交付実績 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">公共下水道</th> <th colspan="2">集落排水</th> <th rowspan="2">浄化槽</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>公共</th> <th>特環</th> <th>農排</th> <th>漁排</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>46</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>大宮</td> <td></td> <td>33</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>35</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>久美浜</td> <td></td> <td>14</td> <td>11</td> <td></td> <td>19</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>81</td> <td>67</td> <td>16</td> <td>1</td> <td>32</td> <td>197</td> </tr> </tbody> </table> <p>交付件数 補助単価 補助金額</p> <p>一般世帯等 141 件 × 50 千円 = 7,050 千円</p> <p>高齢者世帯 56 件 × 200 千円 = 11,200 千円</p> <p>合計 197 件 18,250 千円</p>					公共下水道		集落排水		浄化槽	合計	公共	特環	農排	漁排	峰山	46				6	52	大宮		33	1		1	35	網野	35	8			4	47	丹後		12		1	1	14	弥栄			4		1	5	久美浜		14	11		19	44	合計	81	67	16	1	32	197
		公共下水道		集落排水		浄化槽	合計																																																									
		公共	特環	農排	漁排																																																											
峰山	46				6	52																																																										
大宮		33	1		1	35																																																										
網野	35	8			4	47																																																										
丹後		12		1	1	14																																																										
弥栄			4		1	5																																																										
久美浜		14	11		19	44																																																										
合計	81	67	16	1	32	197																																																										
主な財源	府補 未来づくり交付金(水洗化推進支援事業)			7,700千円																																																												
評価・課題等	<p>○補助金を交付することで下水道接続促進を図ることができた。</p> <p>○下水道等への接続が難しい理由に、約6割の方が経済的負担を挙げられているが、水洗化の意義や接続推進制度の周知を今後も継続して行い、接続率の向上に向けて努力していく必要がある。</p>																																																															
事業所管課	上下水道部/普及推進・料金課																																																															

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	11環境基本計画推進事業	
細事業名	01 環境基本計画推進事業			決算書 P.192	
総合計画	基本方針 II 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
234千円	316千円	82千円	74.0%	316千円	
目的	環境基本計画推進委員会を設置し、計画に基づく施策の推進及び進捗管理を行うとともに市民・事業者・市民団体・旅行者等への環境保全意識等の普及・啓発を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>環境基本計画に基づく施策の推進及び進捗状況の点検を行うため、環境基本計画推進委員会を開催し、市民・事業者・市民団体・旅行者・行政の取組の連携や促進に関して協議を行った。</p> <p>○環境基本計画推進委員会 234 千円</p> <p>本委員会：委員16人×3回開催 (H26.7.3/10.28/H27.3.11)</p> <p>小委員会：委員6人×2回開催 (H26.10.20/H27.2.26)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員謝金 204 千円 ・委員費用弁償 30 千円 				
	主な財源				
	評価・課題等	<p>○ウルトラマラソン大会前日に、河川の上流から下流まで流域全体で環境について考える契機とする「第3回水をつなぐクリーン大作戦」を実施し、環境保全意識等の普及・啓発を推進することができた。</p> <p>○平成25年度で重点プロジェクトの実施期間が終了したものの、実施が十分でなかった項目もあったことから、今後も計画目標の達成に向けて継続的な取組方法を検討する必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	12海岸漂着物回収処理事業
細事業名	01 海岸漂着物回収処理事業			決算書 P.192
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
13,476千円	13,479千円	3千円	99.9%	14,407千円
目的	京都府の補助事業を活用し海岸漂着物等の回収・処理事業を実施することで、市域海岸の良好な景観及び環境の保全を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	京都府の補助事業を活用し地元区等に海岸清掃を委託し、海岸の清潔保持と良好な景観の維持を確保するとともに、回収した海岸漂着物を市外で処理することで最終処分場の埋立量の抑制を図った。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・職員出張旅費 3千円 ○役務費(手数料) 4,500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・海岸漂着物処理手数料 3,578千円 ・海岸漂着物処理手数料(市単費分) 894千円 ・廃棄物受入承認手数料等 28千円 ○委託料 8,973千円 <ul style="list-style-type: none"> ・海岸漂着物回収処理委託料(市管理海岸分) 3,492千円 ・海岸漂着物回収処理委託料(府管理海岸分) 5,481千円 			
	【実施海岸(全て補助対象)】			
	箱石湊宮葛野海岸・浜詰海岸・小浜海岸		府管理海岸	
	久僧海岸・上野平海岸・上向海岸・下向海岸・尾和海岸		府管理海岸	
	琴引浜(遊・掛津)・袖志海岸・砂方漁港海岸・竹野海岸		市管理海岸	
	中浜海岸		市・府管理海岸	
主な財源	府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金(10/10)	12,582千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○市内26海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。 ○事業の継続と財源の確保に向けて、国、府に対して支援を求めていく必要がある。 			
事業所管課	市民部/市民課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	12海岸漂着物回収処理事業
細事業名	02 海岸漂着物発生抑制事業			決算書 P.192
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
257千円	264千円	7千円	97.3%	400千円
目的	京都府の補助金事業を活用して海岸漂着ごみの発生抑制事業を実施することで、海岸の良好な景観及び環境の保全を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	スポーツGOMI拾い大会を通して、海岸漂着物の量や品目、またその発生源について認識することにより、海岸漂着物に関する意識を高め、その発生抑制に資することを目的に、京丹後市立丹後中学校1年生(41人)の総合的な学習の一環として実施した。			
	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日:平成26年10月10日 ・実施場所:道の駅~オートキャンプ場(立岩周辺) ・内容:ごみ拾い(スポーツ形式)、環境学習、表彰 			
	○報償費			38千円
	・表彰者記念品			12千円
	・大会等参加者記念品			26千円
	○需用費			22千円
	・消耗品費			20千円
	・燃料費			2千円
	○委託料			197千円
	・イベント管理運営委託料			197千円
主な財源	府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金(10/10)	257千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○チーム対抗形式のスポーツ感覚でごみ拾いを実施することで、参加者の海岸ごみ発生に向けた意識啓発が図れた。 ○発生抑制に向けた意識啓発は、一過性のものではなく今後も継続していく必要がある。 			
事業所管課	市民部/市民課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	13資源循環推進事業
細事業名	01 資源循環推進事業			決算書 P.192
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ④ 循環型社会の構築	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
6,178千円	6,219千円	41千円	99.3%	17,297千円
目的	エコエネルギーセンターを活用した市内全域の生ごみ資源化推進及び液肥活用による資源循環型農業を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>生ごみ資源化・ゼロエミッション推進検討委員会で定めた「平成30年度に市内全域の家庭系生ごみの全量資源化」という目標に向け、対象地区の拡大へ向けて啓発を推進するとともに、分別生ごみを効率的に処理するための設備整備を行った。</p> <p>○生ごみ資源化事業 2,282 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（液肥タンク設置費用等） 1,264 千円 ・液肥タンク液肥運搬手数料 12 千円 ・PRビデオ作成委託料 177 千円 ・生ごみ処理委託料 829 千円 <p>【家庭生ごみ】 対象：8地区286世帯（参考：H27.4から757世帯に拡大） 内容：家庭生ごみを所定の方法で分別収集し資源化する 実績：15t/年 その他：各協力地区に液肥タンクを設置、地区・団体での講座開催など</p> <p>【学校等生ごみ】 対象：市内全保育所・幼稚園・小学校・中学校 内容：給食調理の際に発生する生ごみを分別収集し資源化する 実績：20t/年（H26.8から取組開始）</p> <p>○破袋分別機の導入 3,896 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破袋分別機購入 1,620 千円 ・破袋分別機移設改修 2,276 千円 			
主な財源	繰入金	地域の元気づくり基金繰入金	3,500千円	
評価・課題等	<p>OPRビデオの作成なども含め普及啓発を推進した結果、生ごみ分別参加世帯を増加させることができた。</p> <p>○レンタルで使用してきた破袋分別機を購入及び改造移設することにより、資源化できない混入異物の分別を容易にし、より効率的に処理する体制を整備することができた。</p> <p>○今後、市内全域を対象とした生ごみ資源化に向け、市民への普及啓発と分別収集運搬体制や受け入れ施設の整備を引き続き検討していく必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	14再生可能エネルギー推進事業
細事業名	02 再生可能エネルギー推進事業			決算書 P.194
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ② 新しいエネルギーの導入と活用	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,876千円	1,917千円	41千円	97.8%	2,274千円
目的	地域における再生可能エネルギーの促進体制を構築し、地域が主体的に再生可能エネルギーを活用するための環境整備を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○政策企画委員 100 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政策企画委員報酬 「地域経済の活性化モデル開発に関すること」を担当 大久保 和孝氏 任期：H26.4.1～H27.3.31 <p>○再生可能エネルギー導入促進会議 344 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー導入促進会議委員謝金 40 千円 ・委員費用弁償 304 千円 <p>導入基本方針に基づき、再生可能エネルギー事業の事業化等を推進 委員9人×4回開催（H26.7.22 / 11.7 / 12.16 / H27.3.5）</p> <p>○ハンズオン支援業務 897 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー導入促進ハンズオン支援業務委託料 事業化検討及び推進等に係る実践活動支援 （会議運営支援/地域エネルギー事業 試案作成及び検討） コミュニティ形成/資金計画・経済性/環境適応 3分野/3機関 <p>○普通旅費 520 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員旅費 <p>○使用料及び賃借料 15 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業情報検索システム使用料（企業概要データ） 			
主な財源	府補	未来づくり交付金（再生可能エネルギー推進事業）	600千円	
評価・課題等	<p>○当該事業を通し、再生可能エネルギー導入促進会議を組織し、再生可能エネルギー導入促進基本方針に沿った事業化検討及び合意形成を進め、再生可能エネルギーの利用促進を進める環境を整えた。</p> <p>○再生可能エネルギーの地域循環形成と利活用推進に向け、地域主体で、かつ地域インフラとして、再生可能エネルギー事業の発展拡充を促す必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	14再生可能エネルギー推進事業						
細事業名	04 利活用推進プラットフォーム事業			決算書 P.194						
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ② 新しいエネルギーの導入と活用							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額						
3,224千円	87,246千円	84,022千円	3.6%	7,450千円						
目的	地域が主体となる再生可能エネルギー事業の創出・展開を進める支援及び環境をプラットフォームとして整え、市域内での再生可能エネルギーの利活用を広く推進する。									
主要な事務・事業及び成果の概要	○「太陽エネルギーフェア in 京丹後」開催 227 千円 開催日：11月24日 来場者数：108人 場所：アグリセンター大宮 ・会場設営業務委託料									
	○住宅用太陽光発電システム・事業者実践セミナー 509 千円 開催日：8月30日/9月10日 受講者数：13人 場所：アグリセンター大宮 ・セミナー開催業務委託料 462 千円 ・教材用システム借上料 47 千円									
	○再生可能エネルギー利活用まちづくり調査事業 486 千円 ・地域エネルギー事業アウトライン策定業務委託料 再生可能エネルギーとまちづくりとが一体となった事業骨子案を調査策定									
	○再生可能エネルギー導入促進支援補助金 2,002 千円 補助金の交付 25件 ・太陽光発電システム(住宅用太陽光発電) 18件 1,656 千円 ・木質燃料利用システム(木質ストーブ) 5件 250 千円 ・導入促進支援奨励金(産業用太陽光発電) 2件 96 千円									
	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>3,246千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.3%</td> </tr> </table>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	3,246千円		実質的な予算執行率	99.3%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	3,246千円							
	実質的な予算執行率	99.3%								
■平成27年度への繰越事業 充電ステーション設置経費 84,000千円 ※平成27年12月完成予定										
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	50千円							
	繰入金	市民太陽光発電所事業特別会計繰入金	3,000千円							
	諸収入	住宅用太陽光発電システム・事業者実践セミナー受講料	13千円							
評価・課題等	○導入促進支援補助、地域内事業者対象の実践セミナー、再生可能エネルギー活用型のまちづくり案とりまとめ等の実施により、多面的に再生可能エネルギーの利活用推進が図られた。									
	○市民太陽光発電事業の収益を地域内再生可能エネルギー事業支援に還元することができた。 ○地産地消・地域循環を伴う社会基盤の形成に向け、経済的に持続可能な事業形態、主体的利活用等について、一体的プラットフォームとして検証し事業化に取り組む必要がある。									
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課									

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	16環境首都創造自治体全国フォーラム開催事業					
細事業名	01 環境首都創造自治体全国フォーラム開催事業			決算書 P.194					
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ① 自然環境の保全と創造						
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額					
1,095千円	1,099千円	4千円	99.6%	1,495千円					
目的	持続可能な地域社会の実現を目指す環境首都創造ネットワークが毎年1回開催する全国フォーラムを、市制10周年記念として本市で開催する。								
主要な事務・事業及び成果の概要	○謝金 405 千円 ・事例発表者5人、司会2人、アドバイザー3人								
	○旅費、費用弁償 477 千円 ・事例発表者5人、司会2人、アドバイザー3人ほか								
	○使用料及び賃借料 149 千円 ・会場借上料、イベント資材借上料								
	○需用費 64 千円 ・バス燃料代、お茶代、チラシ印刷								
	【環境首都創造自治体全国フォーラム】 日時：平成27年11月5日(水)、6日(木) 場所：京丹後市峰山総合福祉センター2階「コミュニティホール」 プラザホテル吉翠苑 主催：京丹後市、環境首都創造NGO全国ネットワーク、環境首都創造ネットワーク 内容：市区町村長と環境NGOによるディスカッション 地域から日本を変える！自治体環境先進事例発表会 政策提言のとりまとめ及び発信 参加：17自治体理事者、32自治体職員、15NGO、3研究機関								
	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>3,246千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.3%</td> </tr> </table>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	3,246千円		実質的な予算執行率
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	3,246千円							
	実質的な予算執行率	99.3%							
主な財源									
評価・課題等	市制10周年記念事業として本市で全国フォーラムを開催し、全国から約100人の参加を得ることができ、事例発表・意見交換などを通じて持続可能な環境循環都市形成に向けての取組意識を高めることができた。								
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課								

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	17地域バイオマス利活用推進事業
細事業名	01 地域バイオマス利活用推進事業			決算書 P.194
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ④ 循環型社会の構築	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
231千円	286千円	55千円	80.7%	289千円
目的	資源循環型社会の構築に向け、下水汚泥等をはじめとする地域バイオマス資源のさらなる利活用を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費 4千円 <ul style="list-style-type: none"> ・バイオマス活用アドバイザー謝金(1人×1日) ○旅費 170千円 <ul style="list-style-type: none"> ・バイオマス活用アドバイザー費用弁償 34千円 ・下水汚泥等資源化先進地視察、職員旅費 136千円 ○役務費 38千円 <ul style="list-style-type: none"> ・イラスト作成手数料 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料、駐車場使用料 19千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○バイオマス活用アドバイザーの派遣や先進地視察の実施により、下水汚泥等の資源としての活用方法について検討することができた。</p> <p>○今後、最終的な資源化方法を決定し、具体的な事業化へ向けて、関係各課及び関係する民間事業者と連携しながら取組を推進していく必要がある。</p> <p>○家庭ごみや下水汚泥等の資源化等、今後のバイオマスの取組に関する指針となるバイオマス産業都市構想の策定に必要な取組みが実施できた。</p>			
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	50環境衛生一般経費
細事業名	01 環境衛生一般経費			決算書 P.194
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ① 自然環境の保全と創造	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
1,224千円	1,279千円	55千円	95.6%	1,554千円
目的	環境衛生事業の円滑な推進に必要な一般経費、関連団体負担金等			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>事務用品などの購入、出張旅費の支出、公用車の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費(普通旅費) 223千円 ○需用費 371千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 7千円 ・燃料費 264千円 ・公用車等修繕料 100千円 ○役務費(廃車手数料、自動車保険料) 106千円 ○委託料 24千円 <ul style="list-style-type: none"> (バス運転委託料 ※丹後環境シンポジウム発表児童送迎) ○使用料及び賃借料(自動車借上料、有料道路通行料等) 365千円 ○負担金、補助及び交付金 135千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後の豊かな環境づくり推進会議負担金 125千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◇主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後環境シンポジウム(参加者:約250人) 実施日:平成27年2月8日(日) 会場:アグリセンター大宮 多目的ホール ・春休み少年少女エコ体験ツアー(参加者:26人) 実施日:平成27年3月26日(木) 会場:野田川フォレストパーク </div> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオガス推進協議会負担金 10千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○適切な事務執行により、環境衛生事業を円滑に実施することができた。</p> <p>○民間委員を主体とする丹後の豊かな環境づくり推進会議への参加により、関係団体や他の自治体との連携強化と環境衛生事業の推進を図ることができた。</p>			
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	08公害対策費	01公害対策事業		
細事業名	01 公害対策事業			決算書 P.196		
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
975千円		977千円		2千円	99.7%	1,226千円
目的	野焼きや騒音・振動・悪臭などの苦情等に対し、京都府や自治会等と連携を図りながら解決に向けた対応を行い、市民の健康で快適な生活環境の確保を図る。					
主要な事業及び成果の概要	<p>◎野焼き 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく行政指導を行った(2件)。</p> <p>◎騒音・振動・悪臭苦情 騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に基づく対応ができない事案に対しては、当事者間の調整、相談窓口の案内等を行った(7件)。</p> <p>◎水質・大気汚染対応 水質汚濁防止法、大気汚染防止法に基づく京都府の対応に協力した(3件)。</p> <p>◎その他 ペットの放し飼いや糞尿等(5件)、家庭ごみに関する苦情(1件)に対して、保健所や区と協力・連携を取りながら行為者へ指導等した。</p> <p>◎自動車騒音常時監視 騒音規制法第18条に基づき自動車騒音の常時監視及び面的評価業務を行い、本市内の環境基準の達成状況を把握した。 ・測定日：H26年12月10日 ・測定場所：主要地方 道網野峰山線 始点：網野町下岡・終点：峰山町長岡 ・測定結果：環境基準(目標値)＝昼間70dB・夜間62dB 測定結果(3か所平均値)＝昼間68.8dB・夜間61.0dB</p> <p>○旅費 ・職員出張旅費 13千円</p> <p>○委託料 952千円 ・草刈委託料(網野町小浜地内樋越川 年1回) 50千円 ・水質検査委託料 92千円 (峰山町・大糸川、風呂川、小西川、大谷川 網野町・三原川 年1回) ・自動車騒音常時監視面的評価業務委託 810千円</p> <p>○使用料及び賃借料 ・酸性雨測定地土地借上料(弥栄町田中地内100㎡) 10千円</p>					
主な財源						
評価・課題等	<p>○公害及び苦情案件に対し、迅速かつ適正に対応することができた。</p> <p>○野焼き防止に関する広報をさらに行っていく必要がある。</p> <p>○自動車騒音常時監視面的評価の実施により、本市の環境基準の達成状況を把握できた。</p>					
事業所管課	市民部/市民課					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	02網野火葬場管理運営事業																						
細事業名	01 網野火葬場管理運営事業			決算書 P.196																						
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造																						
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																				
6,049千円		6,544千円		495千円	92.4%	6,675千円																				
目的	火葬場の維持管理、火葬執行及び霊柩車運行委託の管理業務を行う。																									
主要な事業及び成果の概要	<p>火葬の執行と収骨後の残骨灰の適切な処理を行うとともに、老朽化した火葬炉設備の点検及び修繕等維持管理を行った。</p> <p>○共済費 労災保険料(臨時職員1人) 34千円</p> <p>○賃金 臨時職員賃金(火葬作業、周辺整備作業) 2,538千円</p> <p>○需用費 2,349千円 ・消耗品費(消石灰、ろうそく、線香等) 24千円 ・燃料費(灯油代) 1,274千円 ・光熱水費 95千円 ・修繕料(火葬炉内のライニング工事、バーナー修理、霊柩車車検等) 956千円</p> <p>○役務費 131千円 ・通信運搬費(電話代) 34千円 ・手数料(職員健康診断) 35千円 ・保険料(共済保険料：建物、自動車) 62千円</p> <p>○委託料 975千円 ・残骨灰処理委託料 65千円 ・霊柩車運行業務委託料(延べ162回) 910千円</p> <p>○公課費 22千円 ・自動車重量税</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円、件)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>火葬場使用料</th> <th>対前年度比</th> <th>火葬件数</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>3,322</td> <td>119.5%</td> <td>227</td> <td>117.0%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>2,781</td> <td>99.1%</td> <td>194</td> <td>100.5%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>2,806</td> <td>97.9%</td> <td>193</td> <td>99.0%</td> </tr> </tbody> </table>						年度	火葬場使用料	対前年度比	火葬件数	対前年度比	H26	3,322	119.5%	227	117.0%	H25	2,781	99.1%	194	100.5%	H24	2,806	97.9%	193	99.0%
年度	火葬場使用料	対前年度比	火葬件数	対前年度比																						
H26	3,322	119.5%	227	117.0%																						
H25	2,781	99.1%	194	100.5%																						
H24	2,806	97.9%	193	99.0%																						
主な財源	使用料	火葬場使用料				3,322千円																				
評価・課題等	○炉内耐火物の劣化部分の修理を行うことで、支障を生じることなく火葬業務を執行することができた。																									
事業所管課	市民部/市民課																									

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	03竹野川斎場管理運営事業																					
細事業名	01 竹野川斎場管理運営事業			決算書	P.198																				
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ① 自然環境の保全と創造																						
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																			
13,952千円		14,108千円		156千円		98.8% 14,108千円																			
目的	火葬場の維持管理、火葬執行及び霊柩車の運行管理業務を行う。																								
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>火葬による焼骨と、収骨後の残骨灰の適切な処理を行うとともに、施設の老朽化に伴う火葬炉等の不良箇所の修繕を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設維持管理及び火葬執行経費 10,348千円 <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金及び労災保険料(2人) 5,608千円 ・臨時職員健診手数料 19千円 ・消耗品費(石灰ほか) 251千円 ・燃料費(灯油、ガス代) 2,732千円 ・光熱水費(電気代、水道代) 216千円 ・修繕料(火葬炉、除雪機) 1,246千円 ・火災保険料 3千円 ・残骨灰処理委託料 132千円 ・その他管理経費(施設清掃、清掃用具借上料ほか) 141千円 ○霊柩車運行管理経費 3,604千円 <ul style="list-style-type: none"> ・霊柩車運行業務委託料 2,998千円 ・霊柩車維持管理経費(2台) 606千円 																								
	<p>[火葬場使用実績]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>火葬場使用料</th> <th>対前年度増減率</th> <th>使用件数</th> <th>対前年度増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>7,793千円</td> <td>5.5%</td> <td>576件</td> <td>5.9%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>7,389千円</td> <td>1.6%</td> <td>544件</td> <td>3.2%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>7,273千円</td> <td>0.5%</td> <td>527件</td> <td>△0.8%</td> </tr> </tbody> </table>						年度	火葬場使用料	対前年度増減率	使用件数	対前年度増減率	H26	7,793千円	5.5%	576件	5.9%	H25	7,389千円	1.6%	544件	3.2%	H24	7,273千円	0.5%	527件
年度	火葬場使用料	対前年度増減率	使用件数	対前年度増減率																					
H26	7,793千円	5.5%	576件	5.9%																					
H25	7,389千円	1.6%	544件	3.2%																					
H24	7,273千円	0.5%	527件	△0.8%																					
主な財源	使用料	火葬場使用料	7,793千円																						
評価・課題等	<p>○火葬場の使用件数は、前年に比べてわずかに増加した。施設管理は衛生センター職員で兼務し、霊柩車運行は全て委託することにより、火葬の執行を適切に行うことができた。</p> <p>○火葬炉設備の老朽化が進む中、新火葬場稼働までの間、安定稼働ができるように修繕及び維持管理に努め、平成27年3月31日まで無事遂行できた。今後、跡地の活用方法について検討する必要がある。</p>																								
事業所管課	市民部/衛生センター																								

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	04久美浜火葬場管理運営事業																					
細事業名	01 久美浜火葬場管理運営事業			決算書	P.198																				
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ① 自然環境の保全と創造																						
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																			
6,148千円		7,052千円		904千円		87.1% 5,789千円																			
目的	火葬場の維持管理、火葬執行及び霊柩車運行委託の管理業務を行う。																								
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>火葬の執行と収骨後の残骨灰の適切な処理を行うとともに、老朽化した火葬炉設備の点検及び修繕等維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○賃金 臨時職員賃金、労災保険(火葬作業、周辺整備作業) 1,670千円 ○需用費 3,135千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(ステンレスゴトク、消石灰、ろうそく、線香等) 100千円 ・燃料費(A重油) 1,048千円 ・光熱水費 341千円 ・修繕料(耐火レンガ交換、排気ファン修理) 1,646千円 ○役務費 104千円 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費(電話代) 37千円 ・手数料(職員健康診断、し尿汲取手数料等) 22千円 ・保険料(共済保険料:建物、自動車) 45千円 ○委託料 1,239千円 <ul style="list-style-type: none"> ・残骨灰処理委託料 58千円 ・霊柩車運行業務委託料(延べ138回) 1,181千円 																								
	<p>(単位:千円、件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>火葬場使用料</th> <th>対前年度増減率</th> <th>火葬件数</th> <th>対前年度増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>2,044</td> <td>△16.9%</td> <td>140</td> <td>△16.2%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>2,461</td> <td>7.9%</td> <td>167</td> <td>8.4%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>2,280</td> <td>△0.7%</td> <td>154</td> <td>△3.8%</td> </tr> </tbody> </table>						年度	火葬場使用料	対前年度増減率	火葬件数	対前年度増減率	H26	2,044	△16.9%	140	△16.2%	H25	2,461	7.9%	167	8.4%	H24	2,280	△0.7%	154
年度	火葬場使用料	対前年度増減率	火葬件数	対前年度増減率																					
H26	2,044	△16.9%	140	△16.2%																					
H25	2,461	7.9%	167	8.4%																					
H24	2,280	△0.7%	154	△3.8%																					
主な財源	使用料	火葬場使用料	2,044千円																						
評価・課題等	<p>○火葬炉バーナー等の故障事案に対して迅速に修理等の対応を行うことで、支障を生じることなく火葬業務を執行することができた。</p>																								
事業所管課	市民部/市民課																								

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	05火葬場建設事業	
細事業名	01 火葬場建設事業			決算書	P.200
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ① 自然環境の保全と創造		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
856,355千円	856,447千円	92千円	99.9%	865,769千円	
目的	市内3か所にある老朽化した火葬場を統合し、新たな火葬場を建設する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>新火葬場の本体建設工事及び付帯工事の着工から完成までの業務を遂行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 7千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 6千円 ・燃料費 1千円 ○役務費 323千円 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 (はがき購入費) 4千円 ・筆耕翻訳料 (毛筆賞状書き) 44千円 ・手数料 (自動車登録手数料、建築確認完了検査手数料等) 248千円 ・保険料 (自動車損害保険料) 27千円 ○委託料 16,080千円 <ul style="list-style-type: none"> ・施設清掃委託料 33千円 ・バス運転委託料 (竣工式) 17千円 ・施工監理委託料 10,177千円 ・設計監理委託料 5,702千円 ・会場設営委託料 (竣工式) 151千円 ○工事請負費 818,018千円 <ul style="list-style-type: none"> ・新火葬場建築主体工事及び付帯工事 ○備品購入費 (業務用パソコン、葬祭備品、電化製品等) 21,767千円 ○負担金、補助及び交付金 (公共下水道事業受益者分担金) 160千円 				
主な財源	繰入金	地域の元気づくり基金繰入金	249,123千円		
	市債	火葬場整備事業債 (合併特別債)	554,400千円		
評価・課題等	平成26年度内の工事完成及び各機器等の試運転等が完了し、平成27年度当初からの供用開始ができた (竣工式：平成27年3月16日)。				
事業所管課	市民部/市民課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	05火葬場建設事業	
細事業名	01 火葬場建設事業 (繰越)			決算書	P.200
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ① 自然環境の保全と創造		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
254,990千円	254,990千円	0千円	100.0%	254,990千円	
目的	市内3か所にある老朽化した火葬場を統合し、新たな火葬場を建設する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>新火葬場の本体建設工事及び付帯工事の着工から完成までの業務を遂行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 810千円 <ul style="list-style-type: none"> ・施工監理委託料 810千円 ○工事請負費 254,180千円 <ul style="list-style-type: none"> ・新火葬場建築主体工事及び付帯工事 <ul style="list-style-type: none"> 機械設備工事 27,477千円 電気設備工事 31,979千円 建築主体工事 194,724千円 				
主な財源	市債	火葬場整備事業債 (合併特別債)	242,200千円		
評価・課題等	平成26年度内の工事完成及び各機器等の試運転等が完了し、平成27年度当初からの供用開始ができた (竣工式：平成27年3月16日)。				
事業所管課	市民部/市民課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	05火葬場建設事業		
細事業名	02 火葬場管理運営事業			決算書	P.200	
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
1,975千円	2,044千円	69千円	96.6%	1,049千円		
目的	新火葬場の稼働開始に向け、機器操作及び運営管理等に必要な諸準備を行い、平成27年4月1日から支障なく稼働開始することを目指す。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>職員の機器操作訓練はじめ、火葬場の運営管理に必要な諸調整及び必要物品等の備付け等諸準備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○賃金 (臨時職員新火葬研修費) 443 千円 ○旅費 (臨時職員福知山斎場火葬業務研修旅費) 13 千円 ○需用費 1,194 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 538 千円 ・燃料費 154 千円 ・印刷製本費 34 千円 ・光熱水費 468 千円 ○役務費 59 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 (電話代) 38 千円 ・保険料 (火災保険、自動車損害保険) 21 千円 ○委託料 (施設警備、電気設備、自動ドア保守点検) 195 千円 ○使用料及び賃借料 (コピー機借上料) 5 千円 ○備品購入費 (市の公印、職務代理印) 66 千円 					
主な財源						
評価・課題等	新火葬場の稼働に向けた諸準備を行い、平成27年4月1日に円滑に稼働開始することができた。					
事業所管課	市民部/市民課					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	10水道費	01簡易水道事業特別会計繰出金																										
細事業名	01 簡易水道事業特別会計繰出金			決算書	P.200																									
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市		計画項目	⑥ 上下水道の整備																									
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																										
269,357千円	269,357千円	0千円	100.0%	269,357千円																										
目的	総務省から示される簡易水道事業に対する繰出基準を参考に簡易水道事業特別会計へ繰出金を支出することにより、同会計の経営の健全化を促進し経営基盤の強化を図る。																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>一般会計から簡易水道事業特別会計に対して繰出金を支出した。</p> <p>【繰出金の内容】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>繰出金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準内</td> <td></td> </tr> <tr> <td>起債元利償還金 (臨時措置分)</td> <td>6,306 千円</td> </tr> <tr> <td>起債元利償還金 (簡易水道事業債)</td> <td>89,579 千円</td> </tr> <tr> <td>起債元利償還金 (未普及解消緊急対策分)</td> <td>101,225 千円</td> </tr> <tr> <td>児童手当</td> <td>1,370 千円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>198,480 千円</td> </tr> <tr> <td>基準外</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設維持管理費</td> <td>59,515 千円</td> </tr> <tr> <td>建設改良費</td> <td>11,362 千円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>70,877 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>269,357 千円</td> </tr> </tbody> </table>						項目	繰出金	基準内		起債元利償還金 (臨時措置分)	6,306 千円	起債元利償還金 (簡易水道事業債)	89,579 千円	起債元利償還金 (未普及解消緊急対策分)	101,225 千円	児童手当	1,370 千円	小計	198,480 千円	基準外		施設維持管理費	59,515 千円	建設改良費	11,362 千円	小計	70,877 千円	合計	269,357 千円
項目	繰出金																													
基準内																														
起債元利償還金 (臨時措置分)	6,306 千円																													
起債元利償還金 (簡易水道事業債)	89,579 千円																													
起債元利償還金 (未普及解消緊急対策分)	101,225 千円																													
児童手当	1,370 千円																													
小計	198,480 千円																													
基準外																														
施設維持管理費	59,515 千円																													
建設改良費	11,362 千円																													
小計	70,877 千円																													
合計	269,357 千円																													
主な財源																														
評価・課題等																														
事業所管課	上下水道部/水道整備課																													

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	10水道費	02水道事業会計繰出金						
細事業名	01 水道事業会計繰出金			決算書 P.202						
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市		計画項目 ⑥ 上下水道の整備							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額						
22,032千円	45,332千円	23,300千円	48.6%	75,739千円						
目的	水道水の安定供給を確立するため、上水道統合事業を実施する水道事業会計を支援する。									
主要な事務・事業及び成果の概要	水不足が懸念される網野町、丹後町及び大宮町給水区域への水融通を行うための施設整備に対して、出資金を支出した。									
	<ul style="list-style-type: none"> ○水道事業一般会計出資金 21,600 千円 (総事業費43,390千円) <li style="padding-left: 20px;">(内訳) <li style="padding-left: 40px;">中野浄水場改良事業 9,000 千円 (事業費 18,190千円) <li style="padding-left: 40px;">善王寺浄水場改良事業 12,600 千円 (事業費 25,200千円) ○児童手当分繰出金 432 千円 									
	<table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>参 考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>22,032千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>		参 考	繰越明許費を除いた最終予算額	22,032千円		実質的な予算執行率	100.0%		
参 考	繰越明許費を除いた最終予算額	22,032千円								
	実質的な予算執行率	100.0%								
	<ul style="list-style-type: none"> ■平成27年度への繰越事業 23,300 千円 <li style="padding-left: 20px;">○中野浄水場改良事業 20,900 千円 (事業費 41,810千円) <li style="padding-left: 20px;">○善王寺浄水場改良事業 2,400 千円 (事業費 10,000千円) 									
主な財源	市債	水道事業一般会計出資債 (合併特例債)	21,600千円							
評価・課題等	/									
事業所管課	上下水道部/水道整備課									

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	10水道費	02水道事業会計繰出金
細事業名	01 水道事業会計繰出金 (繰越)			決算書 P.202
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市		計画項目 ⑥ 上下水道の整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
4,400千円	4,500千円	100千円	97.7%	4,500千円
目的	水道水の安定供給を確立するため、上水道統合事業を実施する水道事業会計を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	水不足が懸念される網野町、丹後町及び大宮町給水区域への水融通を行うための施設整備に対して、出資金を支出した。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○水道事業一般会計出資金 4,400 千円 (事業費 8,834千円) <li style="padding-left: 20px;">(内訳) <li style="padding-left: 40px;">中野浄水場改良事業 4,400 千円 (事業費 8,834千円) 			
主な財源	市債	水道事業一般会計出資債 (合併特例債)	4,400千円	
評価・課題等	/			
事業所管課	上下水道部/水道整備課			

予算科目	04衛生費	02清掃費	01清掃総務費	02古紙リサイクル推進事業																														
細事業名	01 古紙リサイクル推進事業			決算書	P.202																													
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	④ 循環型社会の構築																													
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																														
13,012千円	13,869千円	857千円	93.8%	16,598千円																														
目的	再資源化可能な古紙の回収活動団体に補助金を交付することで、市民のごみ減量意識の高揚を図るとともに再資源化を促し、焼却ごみ量の抑制を図る。																																	
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>共同作業所、小中学校PTA、婦人会等古紙回収団体に対し、回収量に応じた補助金を交付した。</p> <p>○需用費 98千円 ・消耗品費（古紙回収コンテナ） 98千円</p> <p>○負担金、補助金及び交付金 12,914千円 ・古紙回収団体補助金（5円/kg×2,583t） 申請件数（延べ） 142件 交付団体数 53団体</p> <p>【内訳】 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>新聞紙</th> <th>段ボール</th> <th>雑誌</th> <th>紙パック</th> <th>雑がみ</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>965</td> <td>931</td> <td>613</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>2,583</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>1,030</td> <td>1,054</td> <td>673</td> <td>23</td> <td></td> <td>2,790</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,127</td> <td>754</td> <td>1,069</td> <td>18</td> <td></td> <td>2,978</td> </tr> </tbody> </table>						年度	新聞紙	段ボール	雑誌	紙パック	雑がみ	合計	H26	965	931	613	13	11	2,583	H25	1,030	1,054	673	23		2,790	H24	1,127	754	1,069	18		2,978
年度	新聞紙	段ボール	雑誌	紙パック	雑がみ	合計																												
H26	965	931	613	13	11	2,583																												
H25	1,030	1,054	673	23		2,790																												
H24	1,127	754	1,069	18		2,978																												
主な財源	諸収入	オータムジャンボ宝くじ市町村等交付金		9,822千円																														
	諸収入	資源回収の古紙販売代金		187千円																														
評価・課題等	<p>○補助金交付により、古紙の再資源化の促進と市民のリサイクル意識の向上の一助となった。また、平成26年4月から「雑がみ」を分別品目に加え、市民に分別を呼び掛け、雑がみの資源化に向けた取組を進めた。</p> <p>○峰山クリーンセンターの焼却ごみの組成中、「紙・布類」は46.6%を占めていることから、施設の処理負荷軽減及び最終処分場の延命（焼却灰の減量）を図るため、さらに「雑がみ」の分別・再資源化を押し進める必要がある。</p>																																	
事業所管課	市民部/市民課																																	

予算科目	04衛生費	02清掃費	01清掃総務費	04小型家電リサイクル推進事業		
細事業名	01 小型家電リサイクル推進事業			決算書	P.202	
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	④ 循環型社会の構築	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
320千円	320千円	0千円	100.0%	141千円		
目的	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律に基づき、携帯電話やデジカメ等の小型家電を分別回収・リサイクルすることで、有用金属の再資源化を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>分別回収した小型家電を国の認定事業者へ運搬し、売却処分した。</p> <p>◎役務費 ○小型電子機器運搬・処理（リサイクル）手数料 320千円 ・処理量：67.1t（うち、17.8tは市内小中学校のPC分） ・売却単価：6円/kg ・運搬手数料単価：6円/kg</p>					
主な財源	諸収入	資源ごみ売却代金				435千円
評価・課題等	<p>○小型家電を分別回収し、売却処分することで、効率的に小型家電の再資源化を図ることができ、埋め立てごみの抑制ができた。</p> <p>○有用金属の回収・再資源化を推進するため、さらに周知を行い、制度の定着を図る必要がある。</p>					
事業所管課	市民部/市民課					

予算科目	04衛生費	02清掃費	01清掃総務費	50清掃総務一般経費	
細事業名	01 清掃総務一般経費			決算書	P.202
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
6,636千円	6,710千円	74千円	98.8%	6,982千円	
目的	各自治会による資源ごみステーションの管理及び分別指導の実施、また廃棄物減量等推進審議会で諸施策について検討等を行い、市域のごみの適正処理を推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○報酬 228千円 ・廃棄物減量等推進審議会委員報酬(委員数25人) 諮問内容：第2次一般廃棄物処理基本計画について 開催回数：3回				
	○報償費 6,177千円 ・報償金(廃棄物減量等協力謝金) 廃棄物減量等協力謝金支払い実績				
		ステーション数	協力謝金	※地区ごとの「資源ごみステーション数×6,500円」 又は「住基人口×100円」 のいずれか多い額を支払った。	
	峰山市民局管内	49 か所	1,290千円		
	大宮市民局管内	38 か所	1,063千円		
	網野市民局管内	91 か所	1,459千円		
	丹後市民局管内	101 か所	694千円		
	弥栄市民局管内	35 か所	577千円		
	久美浜市民局管内	100 か所	1,094千円		
	計	414 か所	6,177千円		
○旅費 67千円 ・費用弁償(廃棄物減量等推進審議会委員) 26千円 ・職員出張旅費 41千円					
○需用費 142千円 ・消耗品費(実務便覧等追録)					
○負担金 10千円 ・京都府廃棄物対策協議会負担金					
○その他 12千円 ・火災保険料 6千円 ・有料道路通行料 6千円					
主な財源					
評価・課題等	○廃棄物減量等推進審議会からの答申を踏まえ、第2次一般廃棄物処理基本計画(計画期間：平成27～41年度)を策定することができた。 ○各地区内の資源ごみステーションにおける分別指導及びステーションの管理を地元自治会の協力を得て行うことにより、資源ごみの分別収集を円滑に行うことができた。				
事業所管課	市民部/市民課				

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	02家庭ごみ収集運搬事業		
細事業名	01 家庭ごみ収集運搬事業			決算書	P.204	
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
214,875千円	214,969千円	94千円	99.9%	216,170千円		
目的	一般廃棄物処理基本計画に基づきごみのステーション収集を行うとともに、指定ごみ袋及び分別ポスター・カレンダーを作成し、ごみの分別と適正処理を推進する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	指定ごみ袋の作成ならびに販売店への委託により市民へ提供した。また、廃棄物処理法に基づき一般廃棄物収集運搬業務を民間業者へ委託し的確な家庭ごみの収集運搬を行った。					
	○需用費 19,017千円 ・消耗品 18,614千円 (可燃ごみ袋…大177.5万枚、小72.5万枚、ミニ18万枚 不燃ごみ袋…大11.5万枚、資源ごみ回収ボックス120個等)					
	・印刷製本費(ごみ収集カレンダー、25,330部) 403千円 (ごみ分別ポスター、25,000部)					
	○役務費 7,203千円 ・手数料 (ごみ袋販売手数料) ごみ袋販売委託業者(H27.3.31現在)164業者(193店舗)					
	ごみ袋販売枚数					
		大	小	ミニ		
	可燃	1,597,500枚	623,500枚	162,000枚		
	不燃	101,330枚	41,020枚			
	○委託料 ・一般廃棄物収集運搬委託料(7業者) 188,650千円 (家庭ごみ収集運搬業務)					
	○償還金利子及び割引料 5千円 (ごみ袋取扱店廃業に伴う残存在庫品の販売代金返還金)					
主な財源	手数料	可燃ごみ(ごみ袋)処理手数料			63,111千円	
	手数料	粗大ごみ処理手数料			3千円	
	手数料	一般廃棄物収集運搬業許可手数料			130千円	
	手数料	不燃ごみ(ごみ袋)処理手数料			3,885千円	
評価・課題等	○指定ごみ袋の販売業務を委託することで、市民に身近な場所でごみ袋の販売を行い、利便性を確保することができた。					
	○雑がみや小型家電等新たな分別品目も加えた分別ポスターを作製し、再資源化の推進と市民啓発を図ることができた。					
	○より一層の分別推進と一般廃棄物処理の的確かつ安定履行により、ごみの適正処理と減量化ならびに市域の衛生環境の保全を継続的に確保する必要がある。					
事業所管課	市民部/市民課					

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	03峰山クリーンセンター管理運営事業			
細事業名	01 峰山クリーンセンター管理運営事業			決算書 P.204			
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額			
489,277千円	497,601千円	8,324千円	98.3%	505,803千円			
目的	中間処理(焼却、分別保管)施設の維持管理業務を行い、市内で発生する可燃ごみ及び資源ごみを円滑、適正な処理を行う。						
主要な事務・事業及び成果の概要	市内で発生する一般廃棄物(可燃ごみ・資源ごみ)を処理するため、施設の運営及び維持管理等を行った。						
	○クリーンセンター運営管理委託料	247,931 千円					
	○クリーンセンター整備工事設計監理委託料	2,484 千円					
	○クリーンセンター整備工事費(焼却施設修繕・維持工事)	123,790 千円					
	○汚染負荷量賦課金	457 千円					
	○その他の経費(薬品代、光熱水費、地元対策交付金等)	114,615 千円					
	【峰山クリーンセンター搬入状況】						
		総搬入量		業者持込	直接持込		
		重量(t)	対前年度比	重量(t)	重量(t)		
	H26	18,070	△3.9%	10,723	7,347		
H25	18,808	△0.5%	10,679	8,129			
H24	18,897	2.5%	11,143	7,754			
○可燃ごみ焼却量	16,724 t						
○資源ごみ処理量	948 t						
アルミ缶	45t	茶色ビン	186t	その他プラスチック容器	272t	無色ビン	188t
スチール缶	75t	その他ビン	67t	発泡スチロール	17t	PETボトル	98t
<ダイオキシン類測定調査結果(H26.9.25・26、10/29測定)>							
1~4号炉排ガス・焼却灰、飛灰は全て基準値(0.1ng-TEQ/Nm ³)以下の数値を計測							
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		489,923千円				
	実質的な予算執行率		99.9%				
■平成27年度への繰越事業							
灰運搬用車両購入経費 7,678千円 ※平成27年11月完了予定							
主な財源	使用料	公有財産使用料	65千円				
	手数料	峰山クリーンセンター持込ごみ処理手数料	31,357千円				
	繰入金	地域の元気づくり基金繰入金	67,200千円				
	諸収入	資源ごみ売却代金	16,627千円				
評価・課題等	○焼却処理に伴う排ガス中のダイオキシン類を含む公害関係の検査結果は全て定基準値内であり、市内で発生する可燃ごみ及び資源ごみを安全かつ適正に処理できた。						
	○市内小学生等対象の施設見学会を実施し(20校、1団体)ごみ減量の啓発ができた。						
事業所管課	市民部/市民課						

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	04峰山最終処分場管理運営事業	
細事業名	01 峰山最終処分場管理運営事業			決算書 P.206	
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
22,258千円	22,796千円	538千円	97.6%	23,322千円	
目的	浸出水処理施設等の適正な維持管理を行い、市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理(埋立・再資源化)する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	峰山最終処分場では、主に峰山町地域から搬入された不燃ごみの埋立処理を行った。また、再生可能な廃棄物(金属類や廃家電品)の分別を行い、再資源化に向けた持出処理を行ったことにより、埋立ごみの抑制と再資源化の向上ができた。				
	○最終処分場運営管理委託料	9,230 千円			
	○水質検査等委託料(ダイオキシン類含む)	941 千円			
	○污泥脱水機修繕工事	2,160 千円			
	○資源ごみ(廃家電・廃プラスチック品)処理手数料	365 千円			
	○その他の経費(薬品代、光熱水費、施設運用協力金等)	9,562 千円			
	【峰山最終処分場搬入状況】				
		総搬入量		業者持込	直接持込
		重量(t)	対前年度比	重量(t)	重量(t)
	H26	1,117	39.5%	129	988
H25	801	△22.8%	137	664	
H24	1,037	29.6%	141	896	
<放流水及び地下水ダイオキシン類測定結果>(H26 10.17測定)					
全て基準値(放流水:10pg-TEQ/l、地下水(上流・下流)1pg-TEQ/l)を下回る数値を計測					
<リサイクル処理量>					
金属類(売却) 43t 廃家電品(処分) 6t 廃プラスチック(処分) 4t					
主な財源	手数料	峰山最終処分場持込ごみ処理手数料		2,173千円	
	諸収入	資源ごみ売却代金		1,213千円	
評価・課題等	○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。				
	○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準値内であり、施設の安全稼働ができた。				
○施設の稼働予定年限は平成27年度末であるが、埋立残余量(H27.1月現在65%終了)を踏まえ、埋立ごみ減量化に向けた取組を推進するとともに、地元区に対し稼働期間の延長を協議する必要がある。					
事業所管課	市民部/市民課				

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	05大宮最終処分場管理運営事業	
細事業名	01 大宮最終処分場管理運営事業			決算書 P.206	
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	③ ごみ・廃棄物対策	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
26,772千円	29,966千円	3,194千円	89.3%	25,427千円	
目的	浸出水処理施設等の適正な維持管理を行い、市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理(埋立・再資源化)する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	大宮最終処分場では、主に大宮町地域から搬入された不燃ごみの埋立処理を行った。また、再生可能な廃棄物(金属類や廃家電品)の分別を行い、再資源化に向けた持出処理を行ったことにより、埋立ごみの抑制と再資源化の向上ができた。				
	<ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 14,612 千円 ○水質検査等委託料(ダイオキシン類含む) 467 千円 ○資源ごみ(廃家電・廃プラスチック品)処理手数料 293 千円 ○その他の経費(薬品代、光熱水費、施設運用協力金等) 11,400 千円 				
	【大宮最終処分場搬入状況】				
		総搬入量		業者持込	直接持込
		重量(t)	対前年度比	重量(t)	重量(t)
	H26	1,338	△23.6%	120	1,218
	H25	1,752	△7.4%	113	1,639
	H24	1,891	2.5%	126	1,765
	<放流水及び地下水ダイオキシン類測定結果>(H26.10.23測定)				
	全て基準値(放流水:10pg-TEQ/ℓ、地下水上流・下流1pg-TEQ/ℓ)を下回る数値を計測				
<リサイクル処理量>					
金属類(売却) 26t 廃家電品(処分) 9t 廃プラスチック(処分) 3t					
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	26,900千円		
		実質的な予算執行率	99.5%		
■平成27年度への繰越事業 廃棄物運搬用車両購入経費 3,066千円 ※平成28年2月完了予定					
主な財源	手数料	大宮最終処分場持込ごみ処理手数料		4,844千円	
	諸収入	資源ごみ売却代金		670千円	
評価・課題等	○不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。				
	○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準値内であり、施設の安全稼働ができた。				
	○施設の稼働予定年限である平成34年度末に向けて埋立残余量(H27.2月現在66%終了)監視を行いながら、埋立ごみ減量化に向けた取組を推進するとともに、将来の施設計画についても検討を始める必要がある。				
事業所管課	市民部/市民課				

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	06網野最終処分場管理運営事業	
細事業名	01 網野最終処分場管理運営事業			決算書 P.208	
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	③ ごみ・廃棄物対策	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
60,515千円	61,231千円	716千円	98.8%	66,450千円	
目的	浸出水処理施設等の適正な維持管理を行い、市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理(埋立・再資源化)する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	網野最終処分場では、主に網野・丹後・弥栄町地域から搬入された不燃ごみの埋立処理を行った。また、再生可能な廃棄物(金属類や廃家電品)の分別を行い、再資源化に向けた持出処理を行ったことにより、埋立ごみの抑制と再資源化の向上ができた。				
	<ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 23,231 千円 ○水質検査等委託料(ダイオキシン類含む) 2,110 千円 ○浸出水処理施設整備工事(施設の修繕・保守点検等整備) 11,459 千円 ○資源ごみ(廃家電品)処理手数料 305 千円 ○その他の経費(水処理の薬品代、光熱水費、施設運用協力金等) 23,410 千円 				
	【網野最終処分場搬入状況】				
		総搬入量		業者持込	直接持込
		重量(t)	対前年度比	重量(t)	重量(t)
	H26	1,362	△24.7%	263	1,099
	H25	1,809	0.4%	273	1,536
	H24	1,801	△99.9%	288	1,513
	<放流水及び地下水ダイオキシン類測定結果>(H26.10.23測定)				
	全て基準値(放流水:10pg-TEQ/ℓ、地下水上流・下流1pg-TEQ/ℓ)を下回る数値を計測				
<リサイクル処理量>					
金属類(売却) 64t 廃家電品(処分) 13t					
主な財源	手数料	網野最終処分場持込ごみ処理手数料		2,589千円	
	諸収入	地域元気づくり基金繰入金		9,000千円	
評価・課題等	○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。				
	○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準値内であり、施設の安全稼働ができた。				
	○施設の稼働予定年限である平成23年度末に向けて埋立残余量(H26.8月現在70%終了)の監視を行いながら、埋立ごみ減量化に向けた取組を推進するとともに、将来の施設計画についても検討を始める必要がある。				
事業所管課	市民部/市民課				

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	07久美浜最終処分場管理運営事業	
細事業名	01 久美浜最終処分場管理運営事業			決算書 P.210	
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
36,881千円	37,125千円	244千円	99.3%	38,109千円	
目的	浸出水処理施設等の適正な維持管理を行い、市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理(埋立・再資源化)する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	久美浜最終処分場では、主に久美浜町地域から搬入された不燃ごみの埋立処理を行った。また、再生可能な廃棄物(金属類や廃家電品)の分別を行い、再資源化に向けた持出処理を行ったことにより、埋立ごみの抑制と再資源化の向上ができた。				
	<ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 21,578千円 ○水質検査等委託料(ダイオキシン類含む) 1,018千円 ○浸出水処理施設整備工事(施設の修繕・保守点検等整備) 4,558千円 ○資源ごみ(廃家電品)処理手数料 67千円 ○その他の経費(薬品代、光熱水費、施設運用協力金等) 9,660千円 				
	【久美浜最終処分場搬入状況】				
		総搬入量		業者持込	直接持込
		重量(t)	対前年度	重量(t)	重量(t)
	H26	646	△7.7%	113	533
	H25	700	7.4%	126	575
	H24	652	3.1%	128	524
	<放流水及び地下水ダイオキシン類測定結果>(H26.10.23測定)				
	全て基準値(放流水:10pg-TEQ/l、地下水上流・下流1pg-TEQ/l)を下回る数値を計測				
<リサイクル処理量>					
金属類(売却) 32t 廃家電品(処分) 3t					
主な財源	手数料	久美浜最終処分場持込みごみ処理手数料	777千円		
	繰入金	地域の元気づくり基金繰入金	4,000千円		
	諸収入	資源ごみ売却代金	821千円		
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準値内であり、施設の安全稼働ができた。 ○施設の稼働予定年限である平成36年度末に向けて埋立残余量(H26.11月現在48%終了)の監視を行いながら、埋立ごみ減量化に向けた取組を推進するとともに、将来の施設計画についても検討を始める必要がある。 				
事業所管課	市民部/市民課				

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	08有害ごみ処理事業	
細事業名	01 有害ごみ処理事業			決算書 P.210	
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
3,717千円	4,021千円	304千円	92.4%	4,021千円	
目的	市内で発生する有害ごみ(使用済み乾電池、蛍光管)を適正に処理・再資源化する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	市内から発生する使用済み乾電池や蛍光管など水銀を含む製品を無害な処理及び処分を行った。				
	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費 314千円 消費品費(蛍光管用蓋付きドラム缶、乾電池用蓋空きドラム缶等) ○委託料 3,403千円 有害ごみ処理委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・廃蛍光管・廃乾電池処理委託料 (65円/kg) 2,572千円 ・廃蛍光管・廃乾電池運搬委託料 (21円/kg) 831千円 				
	【乾電池及び蛍光管の処理状況】				
		総搬入量		乾電池	蛍光管
		重量(t)	対前年度	重量(t)	重量(t)
	H26	36.6	23.2%	23.8	12.9
	H25	29.7	0.3%	29.7	0.0
	H24	29.6	△31.6%	13.1	16.5
	※平成25年度における蛍光管の処理は、処理見込量(約18トン)に達しなかったために実施せず。平成26年度実施。				
	主な財源				
評価・課題等	有害ごみ(使用済み乾電池、蛍光管)を分別収集した後、専門の処理業者に委託し円滑かつ適正に処理し再資源化を行うことができた。				
事業所管課	市民部/市民課				

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	50塵芥処理一般経費
細事業名	01 塵芥処理一般経費			決算書 P.210
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
862千円	1,048千円	186千円	82.2%	1,048千円
目的	旧尾坂埋立処分地の湧水処理施設の維持管理及び水質等検査並びに旧不燃物処理場の検査を行うことで環境負荷を監視し、環境保全を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>旧尾坂埋立処分地の湧水処理施設の保守管理（機器点検、薬品補充、沈殿物場外処分等）、旧不燃物処理場に係る井戸水及び排水重金属検査を行った。また、旧丹後半島清掃センター及び旧久美浜町清掃センターの汚染負荷量賦課金を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 531千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（薬品代：次亜塩素酸ソーダ・事務用品） 259千円 ・光熱水費 272千円 ○委託料 242千円 <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査等委託料（旧尾坂埋立処分地、旧不燃物処理場） ○使用料及び賃借料 35千円 <ul style="list-style-type: none"> ・土地借上料（旧尾坂埋立処分地：地権者4人） ○公課費 54千円 <ul style="list-style-type: none"> ・汚染負荷量賦課金（旧丹後半島清掃センター） 45千円 ・汚染負荷量賦課金（旧久美浜町清掃センター） 9千円 <p>※汚染負荷量賦課金 公営健康被害補償制度（昭和49年9月）により、補償給付及び公害保険福祉事業に必要な費用の相当分をばい煙発生施設設置者から徴収し、公害健康被害への補償へ充てるもの。賦課金の納付義務者は、昭和62年4月以前にばい煙発生施設等を設置し、更にその施設が硫酸化物を排出するもので、最大ガス量の合計が基準以上であった施設の設置者である。現在本市には、汚染負荷量賦課金対象施設は無いものの、当時ばい煙発生施設等を設置していた者には、施設の廃止後も、公害健康被害への補償が終了するまで賦課される。</p>			
主な財源				
評価・課題等	旧尾坂埋立処分地（網野町尾坂）跡、旧不燃物処理場（峰山町矢田）跡の水質等検査は法定のものではないが、今後も環境負荷への監視を継続する。			
事業所管課	市民部／市民課			

予算科目	04衛生費	02清掃費	03し尿処理費	02し尿収集事業																									
細事業名	01 し尿収集事業			決算書 P.212																									
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策																										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																									
194,829千円	195,105千円	276千円	99.8%	195,825千円																									
目的	竹野川衛生センター（峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域）、網野衛生センター（網野町域）、久美浜衛生センター（久美浜町域）の各施設において、し尿収集業務を行う。																												
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○竹野川衛生センター収集運搬事業（委託） 129,139千円 <ul style="list-style-type: none"> ・し尿収集運搬委託料（2社） 116,232千円 ・し尿処理券販売委託料（66か所） 3,508千円 ・その他収集関連経費（郵便、ハガキ等） 3,400千円 ・備品購入費（し尿収集管理システム更新） 5,999千円 ○網野衛生センター収集運搬事業（直営） 29,437千円 <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金（4人） 10,541千円 ・し尿収集運搬車維持管理経費（5台） 4,874千円 （消耗品費、燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料等） ・し尿処理券販売委託料（26か所） 1,969千円 ・その他収集関連経費（郵便、ハガキ等） 1,458千円 ・備品購入費（し尿収集運搬車2車・1台） 10,595千円 ○久美浜衛生センター収集運搬事業（委託） 36,253千円 <ul style="list-style-type: none"> ・し尿収集運搬委託料（1社） 31,699千円 ・し尿処理券販売委託料（25か所） 1,210千円 ・その他収集関連経費（郵便、ハガキ等） 3,344千円 <p>[各衛生センターのし尿収集等実績] (し尿対象人口はH27.3.31現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>収集件数</th> <th>収集量</th> <th>収集委託</th> <th>し尿対象人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>竹野川衛生センター</td> <td>23,287件</td> <td>14,046kl</td> <td>116,232千円</td> <td>13,384人</td> </tr> <tr> <td>網野衛生センター</td> <td>14,701件</td> <td>9,820kl</td> <td>直営</td> <td>9,358人</td> </tr> <tr> <td>久美浜衛生センター</td> <td>4,967件</td> <td>4,049kl</td> <td>31,699千円</td> <td>3,858人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>42,955件</td> <td>27,915kl</td> <td>147,931千円</td> <td>26,600人</td> </tr> </tbody> </table>				区分	収集件数	収集量	収集委託	し尿対象人口	竹野川衛生センター	23,287件	14,046kl	116,232千円	13,384人	網野衛生センター	14,701件	9,820kl	直営	9,358人	久美浜衛生センター	4,967件	4,049kl	31,699千円	3,858人	合計	42,955件	27,915kl	147,931千円	26,600人
区分	収集件数	収集量	収集委託	し尿対象人口																									
竹野川衛生センター	23,287件	14,046kl	116,232千円	13,384人																									
網野衛生センター	14,701件	9,820kl	直営	9,358人																									
久美浜衛生センター	4,967件	4,049kl	31,699千円	3,858人																									
合計	42,955件	27,915kl	147,931千円	26,600人																									
主な財源	手数料 繰入金	し尿処理手数料 地域の元気づくり基金繰入金	100,169千円 10,500千円																										
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○収集運搬車関連備品（業務管理システム、し尿収集運搬車）の整備により安定したし尿収集運搬業務を行うことができた。 ○計画収集や口座振替について作業及び受付時に啓発することにより、し尿収集運搬の効率を上げることができた。今後、下水道への接続や人口減等によりし尿収集件数が減少する中で事業の効率化を図るため、計画収集・口座振替の積極的な推進を図る必要がある。 																												
事業所管課	市民部／衛生センター																												

予算科目	04衛生費	02清掃費	03し尿処理費	03網野衛生センター管理運営事業													
細事業名	01 網野衛生センター管理運営事業			決算書 P.214													
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額													
91,820千円	91,864千円	44千円	99.9%	89,287千円													
目的	網野町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理業務を行う。																
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○施設管理 72,253 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・施設運転管理経費(薬品、A重油、電気代等) 37,807 千円 ・施設運転管理委託料(施設管理、受付事務) 29,808 千円 ・貯留槽清掃委託料 3,376 千円 ・火災保険料 26 千円 ・その他施設管理経費 1,236 千円 (消防設備等保守点検委託料、自家用工作物保安管理業務委託料等) ○公用車管理及び工事 19,567 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・公用車維持管理経費(軽トラック1台) 127 千円 (修繕料、登録手数料、自動車損害保険料) ・施設設備改修工事費 19,440 千円 (オゾン設備、ポンプ・ブロワ点検、乾燥焼却整備等) 																
	[し尿及び浄化槽汚泥処理実績] <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>収集件数</th> <th>処理量</th> <th>収集件数</th> <th>処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網野町</td> <td>14,701件</td> <td>9,820kl</td> <td>862件</td> <td>2,589kl</td> </tr> </tbody> </table>				区分	し尿		浄化槽汚泥		収集件数	処理量	収集件数	処理量	網野町	14,701件	9,820kl	862件
区分	し尿		浄化槽汚泥														
	収集件数	処理量	収集件数	処理量													
網野町	14,701件	9,820kl	862件	2,589kl													
主な財源	手数料 し尿処理手数料 40,678千円 手数料 浄化槽汚泥処理手数料 2,164千円 府補 未来づくり交付金(網野衛生センター施設整備事業) 260千円 繰入金 地域の元気づくり基金繰入金 12,600千円																
評価・課題等	○し尿及び浄化槽汚泥について、処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○昭和62年4月から稼働している施設であり、今後も廃棄物処理施設長寿命化計画に沿って、徹底した維持管理に努め、必要最小限の修繕により、施設の存続を図る必要がある。																
事業所管課	市民部/衛生センター																

予算科目	04衛生費	02清掃費	03し尿処理費	04竹野川衛生センター管理運営事業																																																											
細事業名	01 竹野川衛生センター管理運営事業			決算書 P.214																																																											
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策																																																												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																																											
163,556千円	163,730千円	174千円	99.8%	163,381千円																																																											
目的	峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域のし尿及び浄化槽汚泥(網野町域浄化槽汚泥の一部含む)の処理業務並びに市内の下水道汚泥の焼却処理を行う。																																																														
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○施設管理 119,670 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・施設運転管理経費(薬品、A重油、電気代等) 76,842 千円 ・施設運転管理委託料(施設管理、受付事務) 35,510 千円 ・貯留槽清掃委託料 1,854 千円 ・火災保険料 41 千円 ・その他施設管理経費 5,423 千円 (消防設備等保守点検委託料、自家用工作物保安管理業務委託料等) ○公用車管理及び工事等 43,886 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・公用車維持管理経費(3tダンプ1台、軽自動車1台) 458 千円 (燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料、自動車重量税) ・施設設備改修工事費 42,228 千円 (前処理設備、水処理設備、高度処理設備等) ・地元対策交付金 1,200 千円 																																																														
	[し尿及び浄化槽汚泥処理実績] (単位:件、kl) [下水道汚泥処理実績] <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">処理量(t)</th> </tr> <tr> <th>収集件数</th> <th>処理量</th> <th>収集件数</th> <th>処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>9,359</td> <td>5,520</td> <td>789</td> <td>2,285</td> <td>峰山・大宮浄化センター</td> <td>670</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>8,371</td> <td>5,108</td> <td>665</td> <td>1,722</td> <td>橋浄化センター</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>91</td> <td>374</td> <td>丹後浄化センター</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>4,844</td> <td>3,049</td> <td>335</td> <td>1,150</td> <td>農業集落排水施設(弥栄町)</td> <td>283</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>713</td> <td>369</td> <td>117</td> <td>308</td> <td>久美浜浄化センター</td> <td>378</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23,287</td> <td>14,046</td> <td>1,997</td> <td>5,839</td> <td>網野浄化センター</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>1,543</td> </tr> </tbody> </table>				区分	し尿		浄化槽汚泥		施設名	処理量(t)	収集件数	処理量	収集件数	処理量	峰山町	9,359	5,520	789	2,285	峰山・大宮浄化センター	670	大宮町	8,371	5,108	665	1,722	橋浄化センター	100	網野町	-	-	91	374	丹後浄化センター	82	丹後町	4,844	3,049	335	1,150	農業集落排水施設(弥栄町)	283	弥栄町	713	369	117	308	久美浜浄化センター	378	合計	23,287	14,046	1,997	5,839	網野浄化センター	30						合計
区分	し尿		浄化槽汚泥			施設名	処理量(t)																																																								
	収集件数	処理量	収集件数	処理量																																																											
峰山町	9,359	5,520	789	2,285	峰山・大宮浄化センター	670																																																									
大宮町	8,371	5,108	665	1,722	橋浄化センター	100																																																									
網野町	-	-	91	374	丹後浄化センター	82																																																									
丹後町	4,844	3,049	335	1,150	農業集落排水施設(弥栄町)	283																																																									
弥栄町	713	369	117	308	久美浜浄化センター	378																																																									
合計	23,287	14,046	1,997	5,839	網野浄化センター	30																																																									
					合計	1,543																																																									
主な財源	手数料 し尿処理手数料 68,187千円 手数料 浄化槽汚泥処理手数料 4,893千円 府補 未来づくり交付金(竹野川衛生センター施設整備事業) 560千円 繰入金 地域の元気づくり基金繰入金 33,200千円 諸収入 下水汚泥処理料 20,834千円																																																														
評価・課題等	○し尿及び浄化槽汚泥並びに下水道汚泥について、処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○平成11年4月から稼働している施設であり、今後も廃棄物処理施設長寿命化計画に沿って、徹底した維持管理に努め、必要最小限の修繕により、施設の存続を図る必要がある。																																																														
事業所管課	市民部/衛生センター																																																														

予算科目	04衛生費	02清掃費	03し尿処理費	05久美浜衛生センター管理運営事業																								
細事業名	01 久美浜衛生センター管理運営事業			決算書 P.216																								
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策																									
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																								
70,135千円	71,381千円	1,246千円	98.2%	75,542千円																								
目的	久美浜町域のし尿及び浄化槽汚泥（網野町域浄化槽汚泥の一部含む）の処理業務を行う。																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○施設管理 70,135 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運転管理経費（薬品、電気代、修繕料等） 8,925 千円 ・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務） 9,940 千円 ・貯留槽清掃委託料 1,733 千円 ・火災保険料 27 千円 ・下水道使用料 48,605 千円 （前処理後、久美浜浄化センターで処理） ・その他施設管理経費 905 千円 （消防設備等保守点検委託料、自家用工作物保安管理業務委託料等） <p>[し尿及び浄化槽汚泥処理実績]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>収集件数</th> <th>処理量</th> <th>収集件数</th> <th>処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久美浜町</td> <td>4,967件</td> <td>4,049kl</td> <td>684件</td> <td>3,240kl</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>67件</td> <td>383kl</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,967件</td> <td>4,049kl</td> <td>751件</td> <td>3,623kl</td> </tr> </tbody> </table>				区分	し尿		浄化槽汚泥		収集件数	処理量	収集件数	処理量	久美浜町	4,967件	4,049kl	684件	3,240kl	網野町	-	-	67件	383kl	合計	4,967件	4,049kl	751件	3,623kl
区分	し尿		浄化槽汚泥																									
	収集件数	処理量	収集件数	処理量																								
久美浜町	4,967件	4,049kl	684件	3,240kl																								
網野町	-	-	67件	383kl																								
合計	4,967件	4,049kl	751件	3,623kl																								
主な財源	手数料 し尿処理手数料	39,416千円																										
	手数料 浄化槽汚泥処理手数料	3,030千円																										
評価・課題等	<p>○し尿及び浄化槽汚泥について、処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。</p> <p>○平成元年4月から稼働している施設であり、今後も廃棄物処理施設長寿命化計画に沿って、徹底した維持管理に努め、必要最小限の修繕により、施設の存続を図る必要がある。</p>																											
事業所管課	市民部/衛生センター																											

予算科目	05労働費	01労働諸費	01労働諸費	01シルバー人材センター運営助成事業																		
細事業名	01 シルバー人材センター運営助成事業			決算書 P.218																		
総合計画	基本方針 III 健やか安心都市		計画項目 ⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実																			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																		
23,100千円	23,100千円	0千円	100.0%	23,100千円																		
目的	高齢者が長年にわたり培ってきた知識や技能を活かした就業機会の提供と、ボランティア活動を始めとする社会参加を通じ、健康で生きがいのある生活と福祉の向上を目指す。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>定年退職者等に、地域に密着した仕事を提供し、もって高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進を図るシルバー人材センター事業を助成することにより、高齢者福祉の推進を図った。</p> <p>【事業概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度末</th> <th>平成25年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常勤職員</td> <td>9人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td>776人</td> <td>787人</td> </tr> <tr> <td>就業延べ人員</td> <td>79,278人</td> <td>71,602人</td> </tr> <tr> <td>受注件数</td> <td>5,644件</td> <td>5,581件</td> </tr> <tr> <td>契約金額</td> <td>315,275千円</td> <td>290,681千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○全国シルバー人材センター協会賛助会員会費 50千円</p> <p>○京都府シルバー人材センター連合会賛助会員会費 50千円</p> <p>○企画提案方式事業補助金「ひと・土・花」ふれあい事業 2,000千円</p> <p>(1) アンテナショップ事業 延べ就業人員 2,440人</p> <p>(2) ふれあい農園野菜・花作り事業 延べ就業人員 258人</p> <p>(3) 高齢者生きがいと健康づくり事業（介護講習、料理講習、健康づくり講習他） 延べ参加人員 344人</p> <p>○シルバー人材センター運営費補助金 21,000千円</p>					平成26年度末	平成25年度末	常勤職員	9人	9人	会員数	776人	787人	就業延べ人員	79,278人	71,602人	受注件数	5,644件	5,581件	契約金額	315,275千円	290,681千円
	平成26年度末	平成25年度末																				
常勤職員	9人	9人																				
会員数	776人	787人																				
就業延べ人員	79,278人	71,602人																				
受注件数	5,644件	5,581件																				
契約金額	315,275千円	290,681千円																				
主な財源																						
評価・課題等	<p>高齢者の就業機会の確保に加え、高齢者が長年培ってきた知識や経験、技術等が地域社会に生かされるとともに、高齢者本人の生きがいづくりや社会参加の機会確保につながった。</p>																					
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課																					